

資料

- 資料1 生涯学習課 平成30年度事業報告・・・・・・・・・・ P. 1～P. 5
- 資料2 平成30年度 事業別・市町村別実施一覧・・・・・・・・ P. 6
- 資料3 関係各課 令和元年度 年間事業計画
生涯学習課・・・・・・・・・・・・・・・・ P. 7～P. 10
学校安全対策課・・・・・・・・ P. 11～P. 13
小中学校課・・・・・・・・ P. 14～P. 15
保健体育課・・・・・・・・ P. 16～P. 17
児童家庭課・・・・・・・・ P. 18～P. 23
- 資料4 令和元年度 事業別・市町村別実施一覧・・・・・・・・ P. 24
- 資料5 教育等の振興に関する施策の大綱の主な施策の進捗状況等
P. 25～P. 26
- 資料6 地域学校協働本部事業に関する取組状況調査まとめ
P. 27～P. 33
- 資料7 放課後子ども教室・児童クラブの取組状況調査まとめ
P. 34～P. 38
- 資料8 学び場人材バンクの現況・・・・・・・・ P. 39～P. 48

平成30年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等実績報告（概要）

1 推進委員会の実施

■第1回

【開催日】平成30年11月8日（木）

【内容】平成29年度実績報告、平成30年度中間報告等

■第2回

【開催日】平成31年2月4日（月）

【内容】平成30年度事業報告（実績見込）、平成31年度事業計画等

2 研修会等

(1) 全体研修会及びブロック別研修会

■高知県地域学校協働活動研修会（全体研修会）

【開催日】平成30年7月19日（木）

【会場】いの町総合保健福祉センター 大会議室

【内容】参加者85名、満足度83%

[高知県版地域学校協働本部認定証授与式]

7市町9本部11校・1園

[基調講演]

演題 「地域学校協働活動の推進～『支援』から『連携・協働』へ～」

講師 市川 重彦 社会教育主事（埼玉県教育局市町村支援部生涯学習推進課）

[実践発表及び質疑]

門田 満穂 氏（香南市立野市東小学校長・野市東小学校地域学校協働本部）

小川 真悟 氏（香美市立大栃中学校長・物部地域学校協働本部）

■高知県地域学校協働活動ブロック別研修会

【開催日及び会場】

東部会場：平成30年12月20日（木）香美市立片地小学校

参加者110名 満足度78.5%

中部会場：平成30年10月26日（金）津野町立葉山小学校

参加者50名 満足度100%

西部会場：平成30年12月18日（火）宿毛市文教センター

参加者35名 満足度78.8%

高知市会場：平成31年1月25日（金）高知市青年センター（アスパルこうち）

参加者39名

■高知県社会教育実践交流会（参加者229名、満足度95%）

【開催日】平成31年1月19日（土）

【会場】のいちふれあいセンター、香南市中央公民館

【内容】◆特別報告 市民が築いた「おでん」集会

「地域教育実践交流集会」のあゆみ

◆講師 地域教育実践交流集會事務局長 仙波 英徳 氏

◆実践発表

第1分科会【PTA活動の活性化】

『夜須小学校のPTA活動』、

『土佐町小学校PTAの取り組み』

第2分科会【挑戦する公民館】

『チーム稲生の新たな地域づくり』、

『徳王子地区のまちづくり活動について』

第3分科会【活躍する青年団】

『まずは動く！一動く・つながる・ホエールー』、

『トモニ、コレカラマター大事にしたいこと』

第4分科会【女性の底力】

『きれいな心となんでもできる手』

～ガールスカウトになったなら～』
『女の底力～地域の中で、生涯元気でボランティアが
出来る事は最高の幸せ!～』

第5分科会【社会体育・生涯スポーツを支えるNPOの活動】
『総合型地域スポーツクラブで地域ハブ』、
『NPO法人くぼかわスポーツクラブの活動』

第6分科会【障害者の生涯学習と人権教育】
『NPO法人日高わのわ会の事例から』、
『長岡西部青年団の取り組み
～このまち、そして自分のために!!～』

第7分科会【集落活動センターと地域おこし協力隊】
『集落活動センターの活動について』、
『地域おこし協力隊の苦悩と活路
～動くこと、つながること、負けないことが大事～』

第8分科会【大学から発信する地域協働】
『大豊町東豊永地区の地域協働実践にむけて』、
『地域の方の笑顔が見たい』
『それいけ!大野見エコ米 ～No Rice, No Life～』

(2) 放課後子ども教室推進事業及び放課後児童クラブ推進事業に係る支援員等研修

①放課後子ども総合プラン推進事業に係る支援員等研修

- ・安全・防災（参加者123名、満足度88.0%）

【開催日及び会場】

西部会場：平成30年6月12日（火） 四万十市立中央公民館

中部会場：平成30年6月14日（木） 高知青少年の家

東部会場：平成30年6月19日（火） 田野町ふれあいセンター

【内 容】 ◆講義：「南海トラフ地震に備えて今できること、すべきこと」

講師：高知県教育委員会事務局学校安全対策課

◆グループ協議

- ・障害児等受入（参加者181名、満足度87.7%）

【開催日及び会場】

西部会場：平成30年11月20日（火） 四万十町窪川四万十会館

東部会場：平成30年12月18日（火） 県立青少年センター

【内 容】 ◆講義：「子どもたちとうまくかかわるポイント～好ましい行動を増やす効果的なアプローチ～」

講師：高知県立療育福祉センター発達支援部 野々宮 京子氏

- ・子どもの育ち（参加者114名、満足度87.9%）

【開催日及び会場】

西・中部会場：平成31年2月7日（木） 四万十町役場東庁舎

東・中部会場：平成31年2月12日（火） 安田町文化センター

【内 容】 ◆講義：「子どものアレルギー疾患について」

講師：高知県教育委員会事務局保健体育課

②子どもの発達と発達障害への理解を促進するステップアップ研修会

- ・中部地区にて6回連続講座として実施

【開催日】平成30年6月26日（火）、9月18日（火）、10月4日（木）、10月30日（火）、
11月13日（火）、12月4日（火）

【申込数】109名（第6回目までの参加延人数531名、1回あたりの平均参加者数89名、
満足度84.7%）

【会 場】高知青少年の家

【内 容】各回とも次のテーマに沿って講義及びグループ協議を実施

第1回 発達障害等のある子どもの見え方・感じ方と支援

第2回 子どもへの支援スキルアップ①「行動で捉える～行動を3つに分ける」

第3回 子どもへの支援スキルアップ②「好ましい行動を増やす～肯定的な注目を与える（ほめる）～」

第4回 子どもへの支援スキルアップ③「好ましくない行動を減らす～無視とほめるの組み合わせ～」

第5回 子どもへの支援スキルアップ④「子どもの協力を増やす～効果的な指示の出し方～」

第6階 子どもへの支援スキルアップ⑤「ふりかえり・環境を整える」

【講 師】高知県教育委員会特別支援教育課、高知県立療育福祉センター

③放課後児童支援員認定資格研修（受講者 106 名、うち修了者 96 名）

【開催日】平成 30 年 10 月 14 日（日）、10 月 28 日（日）、11 月 11 日（日）、12 月 2 日（日）

【会 場】高知青少年の家

【目 的】「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」（平成 26 年厚生労働省令第 63 号）に基づく、児童クラブに従事する放課後児童支援員として、必要最低限の知識及び技能の習得とそれを実践する際の基本的な考え方や心得を認識することを目的とした講義等を、1 日あたり 4 科目（1 科目 90 分）、計 4 日間、1 回実施。

【講 師】NPO 法人日本放課後児童指導員協会（委託）

④子育て支援員研修 放課後児童コース（受講者 52 名、うち修了者 51 名）

【開催日】平成 30 年 9 月 1 日（土）、9 月 2 日（日）

【会 場】高知青少年の家

【目 的】地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、放課後児童クラブ等に従事することを希望する者に対し、多様な子育て支援分野に関して必要となる知識や技能等を修得するため、これらの支援の担い手となる子育て支援員の資質の確保を図ることを目的とした講義等を、1 日あたり 3 科目（1 科目 90 分）、計 2 日間実施。

【講 師】岡山大学 准教授 中山 芳一 氏

⑤「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した家庭教育支援を行うファシリテーター養成研修会（認定者 20 名、満足度 93.7%）

【開催日】基礎編：平成 30 年 10 月 3 日（水）

活用編：平成 30 年 10 月 12 日（金）

実践編：平成 30 年 10 月 29 日（月）

【会 場】高知県立青少年の家 大集会室

【内 容】基礎編：『子どもの心を開くコミュニケーションの仕方を学ぶ“体験型講演会”』

講師 NPO 法人ハートフルコミュニケーション代表理事 菅原 裕子 氏

活用編：プログラムの概要、アイスブレイク、プログラム体験

実践編：受講者によるファシリテーター体験と演習

⑥「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した講座

日時	申込者	対象	人数	内容
5月17日(木) 10:30~12:00	黒潮町地域子育て支援センター	保護者 職員	23名	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
11月9日(金) 19:00~20:00	大方くじら保育所	保護者 職員	45名	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
12月8日(土) 10:30~11:30	ふくし園	保護者	98名	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
12月8日(土) 10:30~11:30	黒潮町立南部保育所	保護者	18名	甘えと甘やかしの違い
12月15日(土) 13:30~16:00	高知県小中学校PTA A連合会	保護者 教職員	100名	・子どもの規範意識 ・子どもとの接し方
1月18日(金) 14:00~15:00	三原小学校	保護者 教職員	21名	家庭学習や読書について
2月18日(月) 10:00~11:20	地域子育て支援拠点 遊分舎	保護者	14名	保護者アンケートからテーマ設定
3月8日(金) 10:30~11:30	井ノ口保育所	保護者	18名	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
3月11日(月) 18:30~19:30	岡豊小学校PTA	5年生保護者 教職員	18名	子どもとの関わり方について
3月16日(土) 10:00~12:00	子育てサークル Hug me はぐくみ	子育てサークル	9名	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう

(3) 長期宿泊体験活動推進事業

学校名	開催日	開催場所
四万十市立大用中学校 四万十市立八束中学校 四万十市立藤岡中学校	5月29日(火)~6月1日(金)	県立幡多青少年の家
宿毛市立橋上小学校 宿毛市立松田川小学校	7月10日(火)~7月13日(金)	宿毛市山里の家 県立幡多青少年の家
土佐市立土佐南中学校	5月22日(火)~5月25日(金)	県立幡多青少年の家
土佐清水市立三崎小学校 土佐清水市立下川口小学校 土佐清水市立足摺岬小学校	8月21日(火)~8月23日(木)	県立足摺海洋館 県立幡多青少年の家
津野町立葉山小学校 津野町立精華小学校 津野町立中央小学校	8月29日(水)~9月1日(土)	県立幡多青少年の家
香美市立片地小学校	9月7日(金)・8日(土)・10日(月)	佐岡コミュニティセンター
土佐清水市立清水小学校	9月11日(火)~9月14日(金)	県立幡多青少年の家
津野町立葉山中学校	5月22日(火)~5月25日(金)	国立室戸青少年自然の家
仁淀川町立仁淀中学校	5月8日(火)~5月11日(金)	仁淀川町しもなの郷

仁淀川町立池川中学校		国立大洲青少年の家
本山町立本山小学校 本山町立吉野小学校	7月4日(水)～7月6日(金)	県立幡多青少年の家

(4) その他

- ・高知県版「地域学校協働本部」への展開に向けた市町村推進校における取組
3要件①充実した学校支援活動の実施
 - ②学校と地域との定期的な協議の場の確保
 - ③民生・児童委員の参画による見守り体制の強化
- ・29市町村55校(小学校36校、中学校19校)で設定(H31.3現在)
- ・民生・児童委員への学校支援地域本部の周知・参画要請
→参画率97.8%(平成30年度学校支援地域本部事業取組状況調査)
- ・県小中学校長会や県小中学校PTA連合会、県社会福祉協議会、県老人クラブ連合会、社会教育関係団体との協力支援体制の強化により、学校支援地域本部の設置促進と内容の充実を推進
- ・平成30年度PTA・教育行政研修会における実践発表及び意見交換会等の実施

【安芸地区】	平成30年5月25日(土)	【幡多地区】	平成30年6月30日(日)
【吾川地区】	平成30年7月13日(土)	【香美・香南地区】	平成30年7月6日(土)
【高岡地区】	平成30年7月27日(土)	【土長南国地区】	平成30年8月24日(土)
【高知市】	平成30年12月12日(水)	(参加者数 618名)	
- ・学校支援地域本部事業及び放課後子ども総合プラン推進事業(放課後子ども教室、放課後児童クラブ)に関する取組状況調査の実施(9月)
- ・市町村訪問等
 - 学校支援地域本部関係ヒアリング(10/29～11/30、33市町村1学校組合)
 - 放課後子ども教室及び放課後児童クラブ関係ヒアリング(8/26～10/3 全市町村)
- ・高知県公民館連絡協議会
 - 総会(8/2)
 - 第1回研修会(9/3)
 - 高知県公民館研究大会(10/25)
 - 第2回研修会(1/19)(※高知県社会教育実践交流会)
- ・高知県社会教育委員会
 - 第5回 平成30年7月4日(水)
 - 第6回 平成30年10月17日(水)
 - 第7回 平成30年12月19日(水)
 - 第8回 平成31年2月7日(木)

市町村名	学校支援						地域未来塾 小中学校課	放課後子ども総合プラン(小学校)			家庭教育 支援事業	土曜教育 支援事業
	本部数	実施学校数						児童 クラブ	子ども教室			
		小学校	中学校	義務教育 学校	高校	その他 (幼・保)			生涯学習課	小中学校課		
1 室戸市	6	6	4			1	1	2	5	1		
2 安芸市	10	8	2					3	9			
3 南国市	4	9	4					15	3		○	
4 土佐市	5	5					3	7	9	6		
5 須崎市	9	8	4					6	4			
6 宿毛市	11	9	4					2	6		○	
7 土佐清水市	1	6	1					1	6			
8 四万十市	15	14	11					14	8		○ (西土佐)	
9 香南市	6	6	1					9	3			
10 香美市	9	7	3			1		8	3			○
11 東洋町	1	2	2									
12 奈半利町	1	2	1			1		1	2			
13 田野町	1	1	1			1			1		○	
14 安田町	1	1	1			1	1		2			
15 北川村	1	1	1						1	1	○	
16 馬路村	1	2	2						1		○	
17 芸西村	1	1	1			2		1	1			
18 本山町	1	2	1					1	2		○	
19 大豊町	1	1	1						3			
20 土佐町	1	1	1						1		○	
21 大川村	1	1	1						1		○	
22 いの町	7	7	4					5	2		○	
23 仁淀川町	1	3	2						3		○	
24 中土佐町	3	3	3			1		1	3			
25 佐川町	5	4	2					2	3			
26 越知町	1	1	1					1				
27 梶原町	1	1	1						1			
28 日高村	1	2	1					1	2		○	○
29 津野町	2	3	2						3		○	
30 四万十町	13	12	2					1	12			
31 大月町	1	1	1						1			
32 三原村	1	1	1						1			
33 黒潮町	1	8	2				2		4		○	
34 学校組合								1				
35 高知市	18 (34)	15	2 (17)	1 (2)				94	41			
36 県立	5					5						
事業実施合計	147	154	71	1	5	8	7	176	147	8	13	2
合計	(163)	154	(86)	(2)	5	8	7	176	147	8	13	2

※学校支援の()内の数字は、高知市版地域学校協働本部実施校16校を含む。

令和元年度高知県地域学校協働活動推進委員会及び研修会等の年間事業計画

1. 事業の総合的なねらい

地域住民等の参画による地域の実情に応じた取組を有機的に組み合わせて、学校に対する多様な協力活動や、学習活動等を通じて地域のつながり・絆を強化し、地域の活性化を図る取組、放課後等に子どもたちの安全・安心な活動場所を確保して学習や様々な体験・交流活動の機会を提供する放課後等支援、保護者への学習機会の提供や相談対応などの家庭教育支援等の教育支援活動を実施し、子どもたちの社会性・自主性・創造性等の豊かな人間性を涵養するとともに、地域社会全体の教育力の向上を図り、地域の活性化や子どもが安心して暮らせる環境づくりを推進する。

2. 重点取組

- (1) 市町村担当者、地域学校協働活動推進員等、学習支援員、協働活動支援員、協働活動サポーター、放課後児童支援員等の力量アップを目的とした各種の研修会を開催し、情報交換・共有の場とする。
- (2) 各教育事務所及び高知市に配置している学校地域連携推進担当指導主事とともに、コミュニティ・スクールや地域学校協働本部の設置促進と活動内容の充実を図る。
- (3) 子どもたちの見守り機能をさらに発揮するため、より多く、より幅広い層の地域住民や団体等に、きめ細かく密接に学校に関わっていただく形をつくるなど、学校と地域がパートナーとして子どもたちを見守り育てる高知県版地域学校協働本部の取組を推進する。
- (4) 「親の育ちを応援する学習プログラム」の普及・啓発を図るとともに、ファシリテーターを養成する研修会を実施する。
- (5) 事業実施市町村への訪問やアンケート等により、事業の効果や課題について調査を行い、事業を検証するとともに、市町村が実施する運営委員会や研修会に参加し、円滑な事業運営を支援する。

3. 事業計画

(1) 推進委員会

時期	内 容
11月	【開催日】令和元年11月14日(木) 【内 容】平成30年度事業実績及び令和元年度事業中間報告
2月中旬	・令和元年度事業総括 ・令和2年度事業に向けて

(2) 研修会等

①全体研修会、地域コーディネーター研修会及びブロック別研修会

時期	内 容
9月	高知県地域学校協働活動研修会(全体研修会) 【開催日】令和元年9月6日(金) 【会 場】いの町総合保健福祉センター 大会議室 【内 容】参加者85名、満足度83% [基調講演] 演題 「学校と地域との連携・協働の推進に向けて」 講師 志々田 まなみ 総括研究官(国立教育政策研究所生涯学習政策研究部) [実践発表及び質疑] 野中 道八 氏(宿毛市立松田川小学校長・松田川小学校地域学校協働本部) 竹内 満 氏(越知町立越知小学校長・越知町地域学校協働本部) [グループによる情報交換]
6月～9月	高知県地域コーディネーター研修会(全3回) [講演] 演題 「地域学校協働活動と地域コーディネーターに期待されること」 講師 生重 幸恵 理事長(NPO法人スクール・アドバイス・ネットワーク) [ワークショップ] 地域ボランティアの探し方、コーディネートの実際 [グループによる情報交換] 第1回: 令和元年6月17日(月)いの町総合保健福祉センター (参加者91名、満足度80%) 第2回: 令和元年8月30日(金)四万十市立中央公民館 (参加者34名、満足度80%) 第3回: 令和元年9月5日(木)安田町文化センター (参加者44名、満足度85%)

11月～ 2月	高知県地域学校協働活動ブロック別研修会 【開催日及び会場】 中部会場：令和元年11月13日（水）日高村立日高中学校 西部会場：令和2年1月16日（木）黒潮町立三浦小学校 高知市会場：令和2年1月24日（金）アスパルこうち 東部会場：令和2年2月12日（水）香南市夜須公民館
1月	高知県社会教育実践交流会 【開催日及び会場】令和2年1月18日（土）高知県立大学池キャンパス ・記念講演・インタビュー・ダイアログ・事例発表

②放課後子ども総合プラン推進事業に係る支援員等研修

- ・安全・防災（参加者217名、満足度88.6%）

【開催日及び会場】

東部会場：令和元年6月6日（木） 田野町ふれあいセンター

西部会場：令和元年6月13日（木） 四万十町役場東庁舎

中部会場：令和元年6月18日（火） 高知青少年の家

【内容】 ◆講義：「備えて守る 命を！暮らしを！」

講師：株式会社フタガミ 防災アドバイザー 楠瀬 淳司 氏

◆グループ協議

- ・防犯対策（参加者147名、満足度88.9%）

【開催日及び会場】

東・中部会場：令和元年7月9日（火） 県立青少年センター

西部会場：令和元年7月12日（金） 四万十市立中央公民館

【内容】 ◆講義：「高知県の状況ほか」

ロールプレイ「不審者等が侵入した時の対応策」

講師：高知県警察本部生活安全部生活安全企画課

◆グループ協議

- ・児童虐待防止（12月）

※東・中部、西・中部別に開催予定

- ・子どもの発達と発達障害への理解を促進するステップアップ研修会

※中部地区にて3回連続講座として実施

【開催日（予定含む）】令和元年10月1日（火）、10月31日（木）、11月19日（火）、

【申込数】120名（第2回目までの参加延人数192名、1回あたりの平均参加者数96名、

満足度90.4%）

【会場】高知青少年の家

【内容】各回とも次のテーマに沿って講義及びグループ協議を実施

第1回 「作業療法士による発達障害児の理解と支援」

第2回 「発達って・・・なに？」

第3回 「チャレンジ：子どもの見方」

【講師】川崎リハビリテーション学院 森川 芳彦 氏

社会福祉法人 ぷらうらんど 川田 米實 氏、 山下 かのう 氏

③放課後児童支援員認定資格研修（10月～12月）

【開催予定日及び会場】

令和元年10月14日（月・祝）、10月27日（日）、11月24日（日）、

12月1日（日） 高知青少年の家

【受講者数】84名

【目的】「放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準」（平成26年厚生労働省令第63号）に基づく、児童クラブに従事する放課後児童支援員として、必要最低限の知識及び技能の習得とそれを実践する際の基本的な考え方や心得を認識することを目的とした講義等を、1日あたり4科目（1科目90分）、計

4日間、1回実施。

【講師】NPO 法人日本放課後児童指導員協会（委託）

④子育て支援員研修 放課後児童コース（受講者 30名、うち修了者 30名）

【開催日】令和元年9月7日（土）、9月8日（日）

【会場】高知青少年の家

【目的】地域において子育て支援の仕事に関心を持ち、放課後児童クラブ等に従事することを希望する者に対し、多様な子育て支援分野に関して必要となる知識や技能等を修得するため、これらの支援の担い手となる子育て支援員の資質の確保を図ることを目的とした講義等を、1日あたり3科目（1科目90分）、計2日間実施。

【講師】岡山大学 准教授 中山 芳一 氏

⑤「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した家庭教育支援を行うファシリテーター養成研修会（認定者 15名、満足度 93.7%）

【開催日】基礎編：令和元年10月4日（金）

活用編：令和元年10月11日（金）

実践編：令和元年10月24日（木）

【会場】高知県立高知青少年の家 大集会室

【内容】基礎編：『子どもの心を開くコミュニケーションの仕方を学ぶ体験型講演会』

講師 NPO法人ハートフルコミュニケーション代表理事 菅原 裕子 氏

活用編：プログラムの概要、アイスブレイク、プログラム体験

実践編：受講者によるファシリテーター体験と演習

⑥「高知家の親の育ちを応援する学習プログラム」を活用した講座

日時	申込者	対象	人数	内容
4月4日（木） 14:30～16:10	香美市福祉保健センター	保護者、職員	90名	子どもの生活向上について 早ね早おき朝ごはん講座
4月28日（日） 14:00～15:00	北川小中学校	児童生徒（小5～中3）・保護者・職員	69名	スマホと生活習慣 ー早ね早おき朝ごはん講座ー
5月18日（土） 16:00～17:00	野市小学校	保護者	13名	ふりかえろう・・・子どもとの接し方
5月25日（土） 10:00～11:00	足摺岬保育園	保護者	10名	子どもは生き生きしてる？
6月5日（水） 10:00～11:00	大柘保育園	保護者	9名	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
6月19日（水） 13:00～14:00	本山保育園	保護者	9名	子育てのイライラとうまく付き合う親になろう
6月23日（日） 14:00～15:00	三原小学校	保護者 職員	29名	子どもの規範意識をどうやって育てるの？

7月11日(木)	ふくし交流プラザ	子ども食堂スタッフ等	21名	子育ての不易流行を考える
8月2日(金)	ふくし交流プラザ	子ども食堂スタッフ等	7名	子どもたちにしてあげたいこと
8月8日(木)	のいちふれあいセンター	子ども食堂スタッフ等	20名	子育ての不易流行を考える
10月27日(日)	新庄小学校	保護者・教職員	30名	子どもとの接し方と生活習慣について
10月30日(水)	本川へき保育園	保護者・教職員	6名	子どもとの接し方と生活習慣について

(3) その他

- ・高知県版地域学校協働本部への展開に向けた実施校における取組
3要件①充実した地域学校協働活動の実施
②学校と地域との定期的な協議の場の確保
③民生・児童委員の参画による見守り体制の強化
- ・県小中学校長会や県小中学校PTA連合会、県社会福祉協議会、県民生委員児童委員協議会連合会、社会教育関係団体との協力支援体制の強化により、地域学校協働本部の設置促進と内容の充実を推進
- ・令和元年度PTA・教育行政研修会における実践発表及び意見交換会等の実施
【安芸地区】 令和元年5月25日(土) 【幡多地区】 令和元年6月30日(日)
【吾川地区】 令和元年7月13日(土) 【高岡地区】 令和元年7月27日(土)
【香美・香南地区】 令和元年7月6日(土) 【土長南国地区】 令和元年8月24日(土)
【高知市】 未定

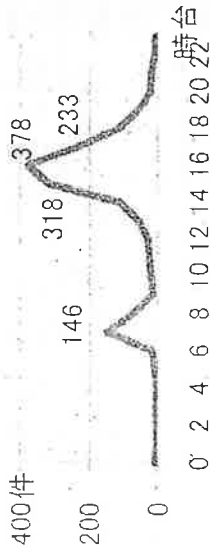
(令和元年11月現在 参加者数 762名)
- ・地域学校協働本部事業及び放課後子ども総合プラン推進事業(放課後子ども教室、放課後児童クラブ)に関する取組状況調査の実施(9月)
- ・[新規] 地域コーディネーター(地域学校協働活動推進員)ハンドブックの作成

登下校防犯プランの概要

登下校時における子供の安全の課題

- (1) 子供の被害は登下校、特に下校時(15～18時)に集中
犯罪件数が減少する中、ほぼ横ばいで推移
- (2) ①既存の防犯ボランティアの高齢化、②共働き家庭の増加
→「地域の目」が減少、「見守りの空白地帯」が生じている
→登下校時における総合的な防犯対策の強化が急務

子供(13歳未満)が被害者となる身体犯の発生状況
(土日除く。道路上での事案に限る)(H27～29年累計)



2. 通学路の合同点検の徹底及び環境の整備・改善

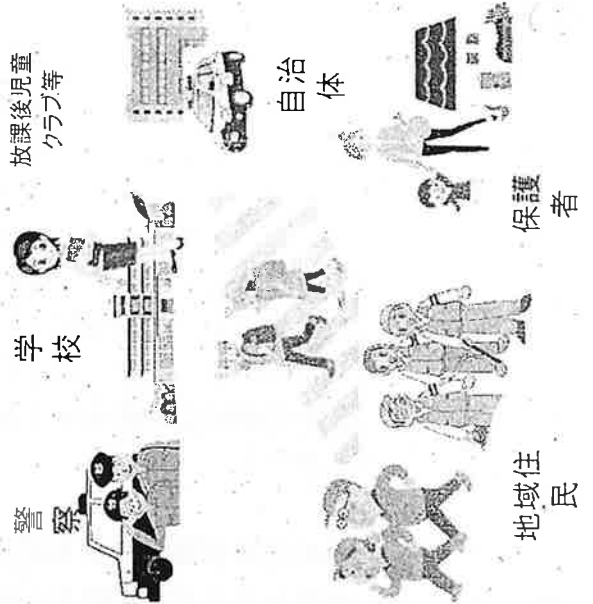
- (1) 通学路の防犯の観点による緊急合同点検の実施、危険箇所に関する情報共有
- (2) 危険箇所の重点的な警戒・見守り
- (3) 防犯カメラの設置に関する支援、防犯まちづくりの推進

4. 多様な担い手による見守りの活性化

- (1) 多様な世代や事業者が日常活動の機会に気軽に実施できる「ながら見守り」等の推進
- (2) スクールガードの養成、防犯ボランティア団体の活動等の支援
- (3) 「子供110番の家・車」への支援等

1. 地域における連携の強化

- (1) 登下校時における防犯対策に関する「地域の連携の場」の構築
- (2) 政府の「登下校防犯ポータルサイト」による取組の支援



3. 不審者情報等の共有及び迅速な対応

- (1) 警察・教育委員会・学校間の情報共有
- (2) 地域住民等による効果的な見守りや迅速な対応に資する情報の提供・発信
- (3) 放課後児童クラブ・放課後子供教室等の安全対策の推進

5. 子供の危険回避に関する対策の促進

- (1) 防犯教育の充実
- (2) 集団登下校、ICタグ、スクールバス等を活用した登下校の安全確保の推進

地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業

令和2年度要求・要望額 420百万円
 (前年度予算額 119百万円)



文部科学省

学校、通学路の安全確保に向け、昨今の児童生徒の尊い命を奪う交通事故・事件の発生も踏まえ、スクールガード・リーダー増員による見守りの充実や、スクールガード等のボランティアの養成・資質向上を促進することにより、警察や保護者、PTA等との連携の下で見守り体制の一層の強化を図る。

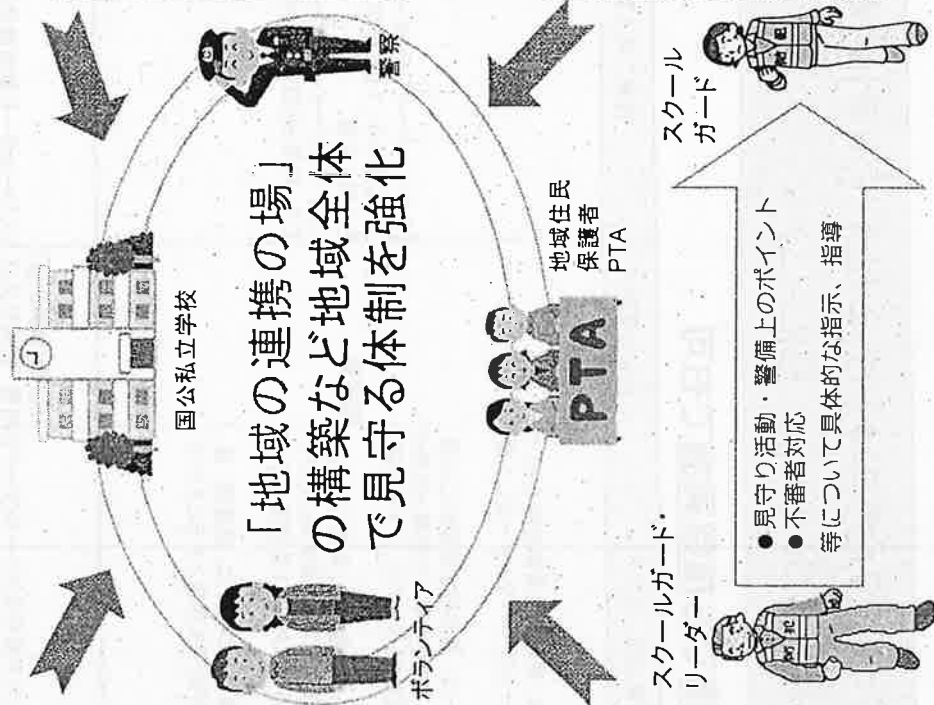
- 実施主体：都道府県及び市町村
- 補助率：国庫補助率1/3、都道府県、市町村各1/3、※市町村直接実施の場合2/3負担

スクールガード・リーダー増員による見守りの強化

- スクールガード・リーダー(SGL)の空白地帯の解消に向け、現行の1,700人体制から4,000人体制へ増員
- スクールガード・リーダーの資質を備えた人材(警察官OB・教職員OB・防犯協会役員等)に対する育成講習会の実施(年間1地域10回開催)

スクールガード・リーダーに対する活動支援

- スクールガード・リーダーによる指導、見守り活動に対する謝金、各学校を定期的に巡回するための旅費等の補助
- 装備品の充実(防刃ベスト等)
- 学校等の巡回活動等を円滑にするため、スクールガード・リーダーの連絡会等の開催を支援(全市町村)



スクールガード(ボランティア)の養成・資質向上

- 通学路で子供たちを見守るスクールガードの防犯に対する知識、非常時の対応策等自身に付けさせるための養成講習会を実施(年間1地域10回開催)
- 最新の安全に関する情報、不審者情報の共有

スクールガードに対する活動支援

- 通学路や学校で子供の見守り活動の強化を図るため、「登下校防犯プラン」等に基づく防犯活動への支援(全市町村)
- [活動例]
- ・防犯訓練の実施・通学安全マップの作成・登下校時のパトロール・地域の連携の場構築

高知県地域ぐるみの学校安全体制整備推進事業費補助金

補助率：2/3（国1/3・県1/3）＊中核市除く市町村が対象

◎ 次の①～③の事業を単独実施でも複数実施でも可

事業名	事業内容	補助対象経費	経費に係る留意事項	H30年度の状況	R元年度の状況
① スクールガード・リーダーによる巡回指導と評価等	<ul style="list-style-type: none"> 警察官OBや教職員OB、地域安全活動の中心として活動している者をスクールガード・リーダーとして委嘱する。 スクールガード・リーダーは、各学校を定期的に巡回し、警備のポイント、改善すべき点などの指導と評価やスクールガード(学校安全ボランティア)に対する指導等を行う。 スクールガード・リーダーの配置人数、対象とする範囲については、各地域の実情に応じて決めることができることとするが、小学校5校に対して1名程度の割合を原則とする。 なお、巡回指導等の対象校については、幼稚園、保育所、中学校、特別支援学校等も対象とすることができる。 	報償費	<ul style="list-style-type: none"> 【スクールガード・リーダーの巡回指導経費】 ・報償費のみ。1日2時間以上の活動、5千円を上限とする。 ・スクールガード・リーダーの活動日数については、年間100日以内とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・21市町村で実施 ・スクールガード・リーダー40名に委嘱 	<ul style="list-style-type: none"> ・21市町村で実施 ・スクールガード・リーダー39名に委嘱
② スクールガード養成講習会	<ul style="list-style-type: none"> ・学校や通学路で子どもたちを見守るスクールガードを養成するための講習会を開催する。 ・なお、開催に当たっては、多くの方々が参加することができるよう、開催場所、開催回数等に配慮するものとする。 	報償費(講師謝金) 旅費、使用料及び賃借料(会場借上料)、需用費(印刷料)、製本費、消耗品費)、役務費(通信運搬費)	<ul style="list-style-type: none"> 【スクールガード養成講習会の開催経費について】 ・スクールガード養成講習会の開催経費については、10万円を上限とする。 ・ただし、スクールガードに対する報償費、旅費は対象外とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・安芸市で実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・安芸市で実施
③ 学校安全活動	<ul style="list-style-type: none"> ・学校安全のために、学校安全ボランティア等を活用しつつ、例えば、登下校時におけるパトロール、防犯・防災訓練の実施、地域安全マップの作成等、学校・家庭・地域が一体となり子どもの安全に関する取組を実施する。 	報償費(講師謝金) 旅費、使用料及び賃借料(会場借上料)、需用費(印刷料)、製本費、消耗品費)、役務費(通信運搬費)	<ul style="list-style-type: none"> 【学校安全活動経費】 ・学校安全活動経費については、活動に直接必要な経費とし、1市町村につき30万円を上限とする。ただし、スクールガードに対する報償費及び旅費は、原則として対象外とする。 ・なお、消耗品費等については、学校やPTAが使用するものと明確に区別すること。 ・備品購入費は、対象外とする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・香美市で実施 	<ul style="list-style-type: none"> ・香美市で実施

	市町村名	小学校(36校)	中学校(22校)	義務教育学校(2校)
東部 (14校)	安芸市(1校)	赤野小(H28.4.1)		
	香南市(3校)	赤岡小(H30.4.1) 野市小(H31.4.1)	赤岡中(H31.4.1)	
	香美市(10校)※	香長小(H30.4.1) 舟入小(H30.4.1) 楠目小(H30.4.1) 片地小(H28.4.1) 大宮小(H30.4.1) 大板小(H29.4.1) 山田小(H31.4.1)	香北中(H30.4.1) 大板中(H29.4.1) 鏡野中(H31.4.1)	
中部 (33校)	南国市(4校)	奈路小(H19.4.1) 白木谷小(H25.4.1) 長岡小(H31.4.1)	鷹ヶ池中(H30.4.1)	
	土佐町(2校)※	土佐町小(H25.4.1)	土佐町中(H25.4.1)	
	大川村(2校)※	大川小(H24.4.1)	大川中(H24.4.1)	
	いの町(4校)	伊野南小(H25.4.1) 神谷小(H27.4.1)	伊野南中(H27.3.31) 神谷中(H27.4.1)	
	須崎市(1校)	安和小(H29.4.1)		
	日高村(3校)※	日下小(H25.6.19) 能津小(H30.4.1)	日高中(H25.7.12)	
	越知町(2校)※	越知小(H27.4.1)	越知中(H27.4.1)	
	津野町(3校)	葉山小(H28.9.16) 中央小(H31.4.1)	東津野中(H31.4.1)	
	佐川町(2校)	尾川小(H28.4.1)	尾川中(H28.4.1)	
	梶原町(2校)※	梶原小(H28.4.1)	梶原中(H28.4.1)	
	中土佐町(6校)※	久礼小(H27.4.1) 大野見小(H27.4.1) 上ノ加江小(H27.4.1)	久礼中(H19.4.1) 大野見中(H22.4.1) 上ノ加江中(H25.4.1)	
	四万十町(2校)	米奥小(H21.5.12) 影野小(H28.4.1)		
西部 (9校)	四万十市(2校)		西土佐中(H27.4.1) 巖岡中(H26.4.1)	
	宿毛市(1校)	宿毛小(H23.4.1)		
	黒潮町(4校)	拳ノ川小(H19.4.1) 三浦小(H28.2.1) 田ノ口小(H28.2.1) 南郷小(H31.4.1)		
	三原村(2校)	三原小(H31.4.1)	三原中(H31.4.1)	
高知市 (4校)		潮江中(H26.4.1) 愛宕中(H26.4.1)	土佐山学舎(H28.4.1) 行川学園(H28.4.1)	

※は、域内全小・中学校をコミュニティ・スクールとしている市町村

〈参考〉 高知県内のコミュニティ・スクールの設置状況

※R2年度は予定

指定年度	H19	H21	H22	H23	H24	H25	H26	H27	H28	H29	H30	R1	R2
小学校	2校	1校	0校	1校	1校	4校	2校	7校	4校	2校	6校	6校	7校
中学校	1校	0校	1校	0校	1校	3校	6校	3校	0校	1校	2校	4校	5校
義務教育学校									2校				
合計	3校	1校	1校	1校	2校	7校	8校	10校	6校	3校	8校	10校	12校
累計	3校	4校	5校	6校	8校	15校	23校	33校	39校	42校	50校	60校	72校

令和元年度 コミュニティ・スクール（学校運営協議会）の状況について（R1.6月現在）

※今年度「コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施調査」（文部科学省）の調査結果より

1. CSに関する方針（市町村の状況）

①	既に導入、あるいは2021年度までに導入	23	高知市・安芸市・南国市・須崎市・宿毛市・四万十市・香南市・香美市・東洋町・北川村・土佐町・大川村・いの町・中土佐町・佐川町・越知町・梶原町・日高村・津野町・四万十町・大月町・三原村・黒潮町 ※令和元年度までに域内全小中学校コミュニティ・スクールとしている市町村
②	2022年度以降に導入	4	奈半利町・芸西村・大豊町・仁淀川町
③	具体的な動きはない	8	室戸市・土佐市・土佐清水市・田野町・安田町・馬路村・本山町・日高村 佐川町学校組合

2. 1の③（具体的な動きはない）の各市町村の理由について（市町村の状況）

①	地域連携がうまく行われている	3
②	類似制度があるから	1
③	地域学校協働本部があるから	3
④	特定の委員の発言で学校運営が混乱する可能性があるから	1
⑤	運営費や報酬等の予算がないから	2
⑥	学校運営協議会委員となる人材がないから	1
⑦	管理職や教職員の負担が大きくなるから	2
⑧	CSの成果が明確でないから	2
⑨	教育委員会事務局として導入に向けた取組を実施する体制が不十分であるから	5

3. 今年度の取組状況

- ①コミュニティ・スクール導入を推進するため、全市町村教育委員会へ生涯学習課とともに訪問を行い説明等行っている。
- ②今年度より中山間地域事業として、コミュニティ・スクールを活用した取組を行っている。

高知県スクールヘルスリーダー派遣事業

一趣旨一

経験豊かな退職養護教諭を「スクールヘルスリーダー」に委嘱して、経験の浅い養護教諭が配置されている学校（新規採用養護教諭配置校、複数配置校除く）又は養護教諭未配置校へ派遣し、校内での研修や個別の対応が求められる子どもへの対応方法等の指導を実施し、子どもたちが抱える現代的健康課題に適切に処できる環境を整える。



令和元年度派遣校（8市町村-25校）

●未配置校16校（対象校：70校）

●経験の浅い養護教諭配置校9校（対象校：76校）

派遣市町村（10市町村25校）

●安芸市	2校	●四万十町	1校
●東洋町	4校	●黒潮町	1校
●香美市	2校	●四万十市	5校
●いの町	2校	●土佐清水市	1校
●中土佐町	1校	●高知市	5校
		●県立学校	1校

【学校種別内訳】

- 小学校・・・13校
- 中学校・・・11校
- 高等学校・・・1校

◆成果と課題

	経験の浅い養護教諭配置校	未配置校
成果	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒理解の充実 ○学校保健に関する理解の向上 ○児童生徒の健康管理の向上 ○健康教育の充実 ○職務に関する不安感や、困難度の低下 ○学校保健に関する業務の円滑な運営 ○各関係機関等との連携の充実 等 	<ul style="list-style-type: none"> ○児童生徒の健康管理の向上 ○保健教育の充実 ○養護教諭が未配置による不安感の低下 ○学校保健の内容に関する教職員への支援の充実 ○学校保健に関する業務の円滑な運営 ○個別対応の充実（健康管理、不登校等） ○各関係機関等との連携の充実 ○学校行事等における救急体制の充実 等
課題	<ul style="list-style-type: none"> ●4月当初の派遣 ●派遣回数が増加 ●限られた派遣回数の中における活動の充実 ●派遣校での教職員との連携 ●スクールヘルスリーダーの資質向上の機会 ●若年養護教諭との円滑なコミュニケーション 	<ul style="list-style-type: none"> ●4月当初の派遣 ●派遣回数が増加 ●限られた派遣回数の中における活動の充実 ●派遣校での教職員との連携 ●スクールヘルスリーダーの資質向上の機会

食育推進支援事業

事業概要

望ましい生活習慣の基礎となる朝食摂取を推進し、児童生徒の実践する力を育成するために、学校と地域等が連携した家庭へのアプローチや地域を巻き込んだ取組を行い、ボランティアによる食事提供活動の充実を図る。

現状・課題

- ◆ これまで栄養教諭等を中核として朝食に関する取組を学校で行ってきたが、毎日朝食を食べる児童生徒の割合 小：87.0% 中：80.4%(H29)と横ばい傾向にある。
- ◆ 家庭で十分に食事をとることができないなど、食生活面で厳しい状況にある子どもたちがいる。
- ◆ 将来、望ましい食生活習慣を実践できる力を育成するために、体験活動を通した指導が必要な児童生徒がいる。
- ◆ 平成29年度：3団体が4校で実施 平成30年度：6団体が8校で実施

保健体育課

H31当初：1,096千円 (一) 1,096千円
(H30当初： 960千円 (一) 960千円)

期待される効果

- ◆ 学校と地域が連携した取組を推進することで、子どもや保護者等の朝食の大切さに関する意識を高めることができる。また、その成果や方法を共有することにより、県内の食育を効果的に進めることができる。

事業目標

- ◆ 家庭における朝食摂取率の向上とともに、食事内容の充実を図る。
- ◆ 学校とボランティアの連携による食事提供活動の充実を図り、県内に広める。
- ◆ 朝食の重要性を理解し、自分でも食事を作ろうとする意欲を高めることができる。

実施内容

高知県教育委員会

高知県学校給食会

○ 食材等の提供

○ 資料の提供
・朝食レシピの提案
・HP掲載 等

○ 食に関する情報提供

地域のボランティア等(8団体)

※10校で実施

○ 食事提供活動

○ ちよこつと食育の実施(食材の紹介等)

○ 家庭への朝食レシピの普及・啓発

○ ごはんとみそ汁の提供による和食の普及 等



朝食摂取率の向上・食事内容の充実

体験を通して朝食の大切さの理解促進

ボランティアによる食事提供活動の増加

食事提供活動への理解促進

自分で食事を選択する力、食事を作る力の育成

学校や地域が連携した家庭へのアプローチの充実

望ましい食生活習慣を実践する力の育成

平成30年度 子育て講座実施実績

●事業形成:未就園児家庭を対象に、よりよい親子関係の構築を目標として、対象施設等へ母子保健分野に精通した専門職(助産師等)を派遣し、始見期からの子育て相談や講話などを行う。

No.	実施施設	市町村	実施日	時間	参加人数 子ども 大人	実施場所※
1	香南市立赤原保育所 子育て支援センター	香南市	5月16日(水)	10:00~11:30	4 4	①
2	四万十市子育て支援センター ほっと・ポケット(子育てサークル)	四万十市	5月23日(水)	10:00~11:30	10 22	③
3	香美市子育てセンターなかよし	香美市	5月29日(火)	10:00~11:00	15 15	①
4	東洋町	東洋町	6月5日(火)	10:00~12:00	11 11	②
5	佐川町子育て支援センター「なかよしひろば」	佐川町	6月8日(金)	10:00~12:00	7 10	①
6	香南市吉川みどり保育園	香南市	6月8日(金)	10:00~11:30	3 3	①
7	仁淀川町子育て支援センター	仁淀川町	6月20日(水)	10:20~12:30	8 7	①
8	スマイルパーク	高知市	6月21日(木)	10:00~12:00	6 8	③
9	中至広域連合	田原町 (中至広域連合)	7月2日(火)	9:30~12:00	9 11	①
10	地域子育て支援センター「にじいろセンターおこう」	南国市	7月9日(火)	10:00~11:00	7 7	①
11	吾妻保育園子育て支援センター	南国市	7月9日(火)	9:30~12:00	6 8	①
12	香南市立野市幼稚園	香南市	7月18日(水)	10:00~11:30	8 8	①
13	大豊町	大豊町	8月17日(金)	10:00~12:00	6 6	②
14	越知町立鶴立保育園	越知町	9月5日(水)	10:00~12:00	7 7	①
15	四万十町窪川地域子育て支援センター	四万十町	9月11日(火)	9:40~11:10	15 14	①
16	香南市赤原保育所	香南市	9月11日(火)	10:00~11:00	6 4	①
17	安芸市福祉事務所	安芸市	9月25日(火)	10:00~12:00	10 11	①
18	日の出保育園子育て支援センター「サンサン広場」	須崎市	9月26日(水)	10:00~12:00	5 6	①
19	香美市子育て支援センター「なかよしひろば」	香美市	9月28日(水)	9:30~11:10	10 11	①
20	佐喜浜保育園子育て支援センター「にわかっこ」	室戸市	10月2日(火)	10:00~11:30	3 4	①
21	土佐町子育て支援センター	土佐町	10月12日(金)	10:00~11:30	4 4	①
22	本山町子育て支援センター	本山町	10月30日(火)	9:00~11:30	5 5	①
23	むろと保育園子育て支援センター	室戸市	11月7日(水)	9:30~11:30	11 12	①
24	毛布地域子育て支援センター	宿毛市	11月13日(火)	10:15~11:00	14 14	①
25	須崎子育て支援センター	須崎市	12月5日(水)	9:50~11:30	15 14	①
26	椿原町	椿原町	12月11日(火)	13:00~16:30	7 7	②
27	土佐市立瀬田保育園	土佐市	1月17日(木)	10:00~12:00	12 14	①

225 247

27ヶ所

※対象施設等
①高知県内における地域子育て支援センター及びこれに準ずる施設等
(保育所・幼稚園等)の地域の親の集いの場等を提供する施設等)

②高知市以外の高知県内市町村が主催する乳幼児検診など子育て家庭が集う場等

③高知県内で活動する子育てサークルなど子育て家庭が集う場等

●家庭教育支援:未就園児家庭を対象に、各施設において当該地域における子育て家庭を支援することが期待される内容の希望を踏まえたテーマを設定し、講座を行う。

No.	実施施設	市町村	日時	時間	参加人数 子ども 大人	テーマ	実施場所※
1	スマイルパーク	高知市	5月31日(木)	10:00~14:00	16 15	幼児体育	③
2	日高村地域子育て支援センター	日高村	6月22日(金)	9:30~11:30	10 10	幼児体育	①
3	認定こども園たの	四万十町	7月10日(火)	9:30~11:00	8 8	幼児体育	①
4	香南市赤原保育所	香南市	10月17日(水)	10:30~11:30	9 8	幼児体育	①
5	四万十市子育て支援センター「ほっと・ポケット」	四万十市	11月28日(木)	9:30~11:00	12 12	幼児体育	③
6	地域子育て支援センター「にじいろセンターおこう」	南国市	10月22日(月)	10:00~11:00	13 13	幼児体育	①
7	香南市赤原保育所	香南市	11月15日(木)	10:00~11:00	14 10	幼児体育	①
8	宇佐保育園子育て支援センター	土佐市	11月9日(金)	10:00~11:30	11 10	幼児体育	①
9	安芸市福祉事務所	安芸市	2月14日(木)	10:00~12:00	15 14	幼児体育	①
10	香美市子育て支援センター「びらふ」	香美市	11月22日(木)	9:30~11:10	12 10	幼児体育	①
11	お母さん先生の会in高知	高知市	6月19日(日)	11:00~13:30	16 16	ワーキング・ママの会 ママさん	③
12	きらきらママ高知	高知市	9月11日(火)	10:00~13:30	9 12	ママ会・お母さんから始 める集まり	③
13	須崎市子育て支援センター	須崎市	9月5日(水)	9:50~11:30	12 10	絵本 読み聞かせ	①
14	四万十町窪川地域子育て支援センター	四万十町	11月8日(木)	9:40~11:10	15 15	読み聞かせ	①
15	吾妻保育園子育て支援センター	南国市	11月2日(金)	9:30~12:00	15 14	読み聞かせ	①
16	子育てサークルまごめぐす	香南市	7月10日(火)	10:00~11:00	4 4	子どもの育ちと お母さんの関わり	③
17	仁淀川町地域子育て支援センター	仁淀川町	7月5日(木)	10:00~12:00	9 10	子どもの育ちと お母さんの関わり	①
18	東洋町	東洋町	9月7日(金)	10:00~12:00	10 10	子どもの育ちと お母さんの関わり	②
19	佐川町産後センター「なかよしひろば」	佐川町	11月13日(火)	10:00~12:00	6 6	手作りおもちゃ	①
20	土佐町子育て支援センター	土佐町	11月21日(水)	10:00~11:00	6 6	子どもの育ちと お母さんの関わり	①
21	黒潮町地域子育て支援センター	黒潮町	11月8日(木)	10:00~11:30	10 8	子どもの育ちと お母さんの関わり	①
22	日の出保育園子育て支援センター「サンサン広場」	須崎市	1月17日(木)	10:00~12:00	8 6	子どもの育ちと お母さんの関わり	①
23	香美市子育て支援センター「なかよし」	香美市	2月4日(月)	9:45~11:40	20 18	子どもの育ちと お母さんの関わり	①
24	土佐市立瀬田保育園	土佐市	2月14日(水)	10:00~12:00	11 12	子どもの育ちと お母さんの関わり	①
25	中至広域連合	田原町	9月7日(火)	9:30~12:00	14 14	リズムク	①
26	地域包括支援センター	大月町	10月24日(水)	9:50~11:30	9 11	リズムク	②
27	本山町子育て支援センター	本山町	11月13日(火)	9:00~10:30	10 10	リズムク	①
28	香南市立吉川みどり保育園	香南市	12月10日(月)	10:00~11:00	13 12	リズムク	①
29	香南市立野市幼稚園	香南市	1月16日(水)	10:00~11:30	23 20	リズムク	①
30	香我美おんじ保育園	香南市	2月	10:10~11:30	26 24	リズムク	①
31	むろと保育園子育て支援センター	室戸市	6月13日(水)	9:30~11:30	9 9	プロの時間 ～お母さんエクスプレッ ション～	①
32	佐喜浜保育園地域子育て支援センター「にわかっこ」	室戸市	8月29日(火)	10:00~11:30	5 7	絵本の鑑賞	①

平成30年度「子育て出前講座」実績

	実施企業	内 容	講 師	実施日時	開催場所	参 加 者
1	高知高須病院 院内保育所	食育 子どものほめ方、しかり方	高知県栄養士会 小倉 望 幼保支援課 専門企画員 中山 美香	平成30年6月24日 9:30～10:30 平成30年6月24日 12:30～13:30	高須病院 5階会議室 高須病院 5階会議室	7名 (男性1名、女性6名) 6名 (女性6名)
2	(株)高南メディカル	子ども(幼児)への声かけの仕方等	土居 寿美子	平成30年7月14日 10:00～11:30	(株)高南メディカル 2階会議室	5名 (女性5名)
3	(株)高知銀行	働きながら子育てを楽しむためのワーク シヨップ	(株)TN経営研究所 専務取締役 西村 静代	平成30年7月21日 10:00～12:30	(株)高知銀行 6階会議室	5名 (女性5名)
4	(株)高知銀行	ペアレント・トレーニングのすすめ ～上手に褒めて楽しい子育て～	高知県立療育福祉センター 発達障害者支援センター 主幹 加納 真理	平成30年12月15日 10:00～12:30	(株)高知銀行 6階会議室	6名 (女性6名)
5	入交グループ本社(株)	子育てワクワクコミュニケーション講座	子育て応援ZEROSAI 代表 井上 真由美	平成31年2月15日 17:05～17:55	三翠園 6階「高見の間」	18名 (男性14名、女性4名)
6	明治安田生命 保険相互会社	子どもの食事で大切なこと	高知県栄養士会 小倉 望	平成31年2月27日 10:30～12:00	オーテピア	33名 (男性7名、女性26名)
7	(株)サンプラザ	働きながら子育てしやすい環境づくり 上司編	(株)TN経営研究所 専務取締役 西村 静代	平成31年3月11日 14:00～15:00	グランディール	28名 (男性27名、女性1名)

平成30年度「子育て出前講座」実績

アンケート抜粋

○食育(6月24日:高知高須病院院内保育所)

- ・わかっていてもなかなか実行できない事がありますが、少しずつでも頑張ろうと思います。
- ・自分の食生活にあまり自信がなかったので、いろんな人の食事など知れて、参考になることが多かったです。
- ・100%完璧にしないで良いと思えたので気持ちが楽になりました。食べむらがあっても怒らないようにします。

○子どものほめ方、しかり方(6月24日:高知高須病院院内保育所)

- ・DVDを観させてもらって、もっとゆとりのある保育、子ども一人一人に合わせて見守っていく保育ができたらいいなと感じました。なかなかすぐに実行はできないと思いますが、一つ一つでもできたらいいなと思います。
- ・「ダメ、いかん」という保育ではなく、余裕を持って保育をしていきたいです。
- ・DVDの中の先生方の声かけの仕方、対応の仕方ができるように日々がんばりたいと思います。
- ・勉強になることがたくさんあり、これからの保育にゆとりを持って取り組んでいきたいと思っています。

○子ども(幼児)への声かけの仕方等(7月14日:香南メディカル)

- ・子供への接し方勉強になりました。同じ自閉症の子供さんがいらっしやる事を聞き、相談しやすかったです。
- ・いるかひろばへまた遊びに行かせてもらいたいと思います。育児はその時その時で大きくいろいろ悩みも変わるので、今後もしも色んなお話が聞けたらを思っています。参加して良かったです。
- ・悩みを聞いて頂け、日頃きけない話を伺えて勉強になりました。
- ・自分の思いをお伝えできて、すごく気持ちが楽になりました。定期的なこの場があれば、みんながどう思うか聞いてみるのが聞けてヒントを得られそうです。

○働きながら子育てを楽しむためのワークショップ(7月21日:高知銀行)

- ・やはり子どもに対して怒ることの方が多いいですが、もう少し信じている子どもに任せてみようと思います。
- ・体験談を含め、色々教えていただきありがとうございます。
- ・エッセンシャル思考になりたいと思います。気持ちが楽になりました。
- ・いつもマイナスに考えていた自分の考え方を変えられそうな気がします

○ペアレント・トレーニングのすすめ～上手に褒めて楽しい子育て～(12月15日:高知銀行)

- ・「ほめる」を大切におだやかに楽しく子育てしていきます。
- ・まだ7ヶ月で、できる・できないことも少ないですが、今後の参考にになりました。すでに言っはいけない言い方で怒ったりしているの、気を付けないといけないと反省しました。これからたくさん「ほめる」をしていきます。
- ・具体的な表現は思ったより難しいですが、勉強になりました。まだ子どもは7ヶ月なので、まずは夫で練習したいと思います。
- ・楽しく面白いく講座でした。久しぶりによく笑った気がします。子どもと夫に試してみます！
- ・ついつい怒ってばかりで、自己嫌悪によく陥っていますので、今回教わった方法かCCQで、常に子どもに接していこうと思います。とてもリフレッシュになりました。

●養成形成：未就園児家庭を対象に、よりよい親子関係の構築を目標として、対象施設等へ母子保健分野に精通した専門職（助産師等）を派遣し、抱乳期からの子育て相談や講話などを行う。

No.	実施施設	市町村	実施日	時間	参加人数		実施場所※
					子ども	大人	
1	1 スマイルパーク	高知市	5月16日(木)	10:30~12:30	9	12	③
2	香南市立野市幼稚園(地域子育て支援センター)	香南市	5月22日(木)	10:00~11:30	17	15	①
3	子育てセンターなかよし	香美市	5月28日(火)	10:00~11:00	10	10	①
4	香南市立夜須保育園(地域子育て支援センター)	香南市	6月4日(火)	10:00~11:00	8	8	①
5	大窪保育園(地域子育て支援センター)	南国市	6月7日(金)	9:30~12:00	8	9	①
6	佐川町健康福祉センター「なかよしひろば」	佐川町	6月11日(火)	10:00~12:00	11	11	①
7	十市保育園 どんぐりの森(地域子育て支援センター)	南国市	6月19日(水)	10:00~12:00	12	12	①
8	四万十町窪川地域子育て支援センター	四万十町	6月20日(木)	9:50~11:10	8	8	①
9	香園保育園(地域子育て支援センター)	南国市	6月29日(土)	10:00~12:00	8	6	①
10	地域子育て支援センター「なかよしひろば」(中野弘通会)	南国市	7月26日(金)	9:00~12:00	6	6	①
11	子育てセンターくまぐら	黒潮町	8月5日(月)	9:30~12:00	10	8	③
12	黒潮町地域子育て支援センター	黒潮町	8月8日(木)	10:00~11:30	9	8	①
13	安芸市福祉事務所(地域子育て支援センター)	安芸市	8月28日(水)	10:00~12:00	10	11	①
14	子育てセンターひらふ	香美市	9月10日(火)	10:00~11:30	11	12	①
15	本山町子育て支援センター	本山町	9月20日(金)	9:30~11:30	3	3	①
16	むろと保育園(地域子育て支援センター)	室戸市	11月8日(水)	9:30~11:30			①
17	土佐町子育て支援センター	土佐町	11月14日(水)	10:00~11:30			①
18	須崎市子ども子育て支援課(須崎市子育て支援センター「はっぴいほけっと」)	須崎市	12月9日(月)	9:50~11:30			①
19	土佐市立蓮池保育園(土佐市子育て支援センター「なかよし広場」)	土佐市	1月5日(木)	10:00~12:00			①
20	大豊町	大豊町	3月19日(金)	10:00~12:00			②

140 139 20ヶ所

※対象施設等

- ① 高知市以外の高知県内における地域子育て支援センター及びこれに準ずる施設等(保育園・幼稚園等の地域の親子の集いの場等)を提供する施設等)
- ② 高知市以外の高知県内市町村が主催する乳幼児健診など子育て家庭が集う場等
- ③ 高知県内で活動する子育てサークルなど子育て家庭が集う場等

●家庭教育支援：未就園児家庭を対象に、各施設において当該地域における子育て家庭を支援することが期待される内容の希望を踏まえたテーマを設定し、講座を行う。

No.	実施施設	市町村	実施日	時間	参加人数		実施場所※
					子ども	大人	
1	香南市立赤沼保育園(香南市立赤沼保育園子育て支援センター)	香南市	5月29日(水)	10:00~11:30	13	13	①
2	まざあくうす	香南市	6月11日(火)	9:30~11:30	10	10	③
3	スマイルパーク	高知市	6月20日(木)	10:00~12:00	10	12	③
4	日高村地域子育て支援センター	日高村	6月21日(金)	10:00~11:30	5	5	①
5	子育てセンターくまぐら	田野町	7月1日(月)	9:30~12:00	9	8	③
6	土佐町子育て支援センター	土佐町	10月23日(水)	10:00~11:30			①
7	地域子育て支援センター「なかよしひろば」	南国市	10月28日(月)	10:00~11:00			①
8	子育てセンターひらふ	香美市	11月7日(木)	10:00~11:40			①
9	安芸市福祉事務所(安芸市地域子育て支援センター)	安芸市	2月13日(木)	10:00~12:00			①
10	香美おれんじ保育園(香美おれんじ保育園子育て支援センター)	香南市	5月18日(木)	10:20~11:20	31	25	①
11	香南市立吉川みどり保育園(香南市立吉川みどり保育園子育て支援センター)	香南市	6月12日(水)	10:00~11:00	8	8	①
12	仁淀川町地域子育て支援センター	仁淀川町	9月5日(木)	10:30~11:30	12	11	①
13	本山町子育て支援センター	本山町	10月23日(水)	9:00~10:15			①
14	黒潮町地域子育て支援センター	黒潮町	11月14日(木)	10:00~11:30			①
15	子育てセンターなかよし	香美市	12月	9:45~11:15			①
16	大窪保育園(地域子育て支援センター)	南国市	5月23日(木)	9:30~12:00	5	40	①
17	須崎市子ども子育て支援課(須崎市子育て支援センター「はっぴいほけっと」)	須崎市	6月8日(水)	10:00~11:30	9	9	①
18	四万十町窪川地域子育て支援センター	四万十町	9月10日	9:50~11:00			①
19	(大月町)地域子育て支援センター	大月町	10月11日	9:50~11:30			②
20	十市保育園 どんぐりの森(地域子育て支援センター)	南国市	11月	9:40~11:00			①
21	香園保育園(地域子育て支援センター)	南国市	3月	9:30~12:00			①
22	お母さん先生の会in高知(地域子育て支援センター)	高知市	6月4日(日)	11:00~13:30	4	6	③
23	佐川町健康福祉センター「なかよしひろば」	佐川町	1月	10:00~12:00			①
24	土佐市立蓮池保育園(土佐市子育て支援センター「なかよし広場」)	土佐市	2月	10:00~12:00			①
25	むろと保育園(地域子育て支援センター)	室戸市	8月26日(水)	10:00~11:20	9	10	①
26	子育て支援センターとつこ広場	土佐市	11月13日(水)	10:30~11:30			①

125 157 26ヶ所

平成31年度「子育て出前講座」実績(令和元年10月30日現在)

実施企業	内 容	講 師	実施日時	開催場所	参加者
1 (株)四国銀行	いまだきパパの育児スタイル	(株)高知放送報道制作局アナウンス部 副部長 井上 琢己	令和元年6月1日 10:00～11:10	(株)四国銀行 5階ホール	29名 (男性18名、女性11名)
2 (株)高知銀行	子どもの発達と事故防止について	高知県高次脳機能障害支援拠点センター青い空 支援コーディネーター 津野 雅人	令和元年7月20日 10:00～12:30	(株)高知銀行 6階会議室	5名 (女性5名)
3 (株)高知銀行	幼児期の教育について	高知県教育委員会幼保支援課 チーフ(幼児教育担当) 坂本 淳子	令和元年11月30日 10:00～12:30	(株)高知銀行 6階会議室	10名(予定) (男性3名、女性7名)

アンケート抜粋

〇いまだきパパの育児スタイル(6月1日:四国銀行)

- ・育児ストレスの対処法が男女で違うなど、実態調査の結果がとても参考になった。
- ・家族でコミュニケーションを十分図ることが大切であることが再認識できた。井上さんの実体験をもとにした子育てが聞けて本当によかったです。
- ・井上アナウンサーの話が参考になった。夫婦間で会話を楽しむよう心掛けたい。
- ・大事なことを改めて認識させられました。
- ・こうちブレマnet利用させていただきます。

〇子どもの発達と事故防止について(7月20日:高知銀行)

- ・まだ、子どもが小さいので、これからどんなことが起こるのか未知数ですが、子どもを守ってあげることや教育について学ぶことができました。
- ・腑に落ちたことが沢山ありました。プロセスをほめる。プロセスを細かく分けてほめる箇所を沢山作るということを実践してみます。
- ・参考になりました。他のお母さん方の子育てを聞くことができ良かった。
- ・とてもわかりやすい講義でした。子どものことだけでなく、自身の怒りのコントロール方法なども勉強になりました。
- ・こういった研修は男性に受講してもらいたいですね。とてもわかりやすかったです。なかなかうまくいかないと思いますが、上手に怒りをコントロールして、子どもたちと過ごしていきたいと思います。

市町村名	地域学校協働活動						地域未来塾 小中学校課	新・放課後子ども総合プラン(小学校)			家庭教育 支援事業	外部人材を活用した教育 支援活動事業
	本部数	実施学校数						児童 クラブ	子ども教室			
		小学校	中学校	義務教育 学校	高校	その他 (幼・保)			生涯学習課	小中学校課		
1 室戸市	7	6	5			1		2	5			
2 安芸市	10	8	2					4	9			
3 南国市	4	13	4					15	3		○	
4 土佐市	11	9	3				3	8	8	7		
5 須崎市	11	8	5					6	4		○	
6 宿毛市	12	9	5					2	6		○	
7 土佐清水市	1	6	1					1	6			
8 四万十市	15	14	11					14	8		○ (西土佐)	
9 香南市	9	7	4					10	3			
10 香美市	9	7	3			1		8	3			○
11 東洋町	1	2	2									
12 奈半利町	1	2	1			1		1	2			
13 田野町	1	1	1			1			1		○	
14 安田町	1	1	1			1	1		2			
15 北川村	1	1	1						1	1	○	
16 馬路村	1	2	2						1		○	
17 芸西村	1	1	1			2		1	1			
18 本山村	1	2	1					1	2		○	
19 大豊町	1	1	1						3			
20 土佐町	1	1	1						1		○	
21 大川村	1	1	1						1		○	
22 いの町	7	7	4					7	2		○	
23 仁淀川町	1	3	2						3		○	
24 中土佐町	3	3	3			1		1	2			
25 佐川町	5	4	2					2	3		○	
26 越知町	1	1	1					1				
27 橘原町	1	1	1						1			
28 日高村	1	2	1					1	2		○	○
29 津野町	2	3	2						3		○	
30 四万十町	15	12	4					1	12			
31 大月町	1	1	1						1			
32 三原村	1	1	1						1			
33 黒潮町	1	8	2				2		4		○	
34 学校組合	(1)	(1)	(1)					1				
35 高知市	22 (38)	19	2 (17)	1 (2)				98	41			
36 県立	6				6							
事業実施予定 合計	167	167	82	1	6	8	6	185	145	8	16	2
合計	(184)	(168)	(98)	(2)	6	8	6	185	145	8	16	2

※地域学校協働活動の()内の数字は、高知市版地域学校協働本部実施校16校及び一財対応の学校組合2校を含む。

地域全体で子どもを見守る体制づくり

【取組のKPI】

- ①高知県版地域学校協働本部の仕組みを構築した小・中学校の割合：40%以上
→11～12月中間検証予定
※H31.3月現在 22.8%

- 「地域学校協働本部」の「高知県版地域学校協働本部」への展開
- ・市町村ごとに設定した設置計画に基づき、地域や学校において特色を活かした協働活動を推進

＜高知県版地域学校協働本部の設置＞

H30末時点		R1 設置計画			
小学校	中学校	義務教育 学校	実施校率	義務教育 学校	実施校率
43/190	23/100	0/2	22.8%	80/188	36/100
				0/2	40%

- ・学校地域連携推進担当指導主事による状況確認及び助言

→訪問等回数：289回（7月末現在）

うち、高知県版地域学校協働本部実施校の取組支援：61回

（参考）「高知県版地域学校協働本部」の要件

- ①充実した地域学校協働活動の実施
（4種類以上の地域学校協働活動を、年間計100日以上実施）
- ②学校と地域との定期的な協議の場の確保
（年度初め及び学期末など、年間概ね4回以上の開催）
- ③民生・児童委員の参画による見守り体制の強化
（本部活動の機会等を捉えた学校との情報共有）

- 全ての地域学校協働本部の活動に民生・児童委員の参画を得る取組

- ・民生・児童委員への地域学校協働本部の周知・参画要請
- 県民生・児童委員協議会連合会総会への参加（4月）
- 各市町村民生・児童委員協議会連合会への周知（5月～）
- ※民生児童委員が活動に参画している地域学校協働本部の割合
9月調査予定（H30:97.8%）

- 各市町村の「高知県版地域学校協働本部」の取組が円滑に進むよう、県としてさらなる支援を行う必要がある。

→学校地域連携推進担当指導主事等による学校訪問等を通じた個別支援を行う。

→教育長会や校長会等において県全体の設置計画に基づいた取組方針の説明・周知を行う。

- 地域学校協働本部における見守り活動の充実及び「高知県版地域学校協働本部」への発展のため、まずは全ての地域学校協働本部に民生・児童委員の参画を得る必要がある。

→民生・児童委員の参画のない本部に関係する学校や地区民生児童委員協議会等に対し引き続き事業周知や個別支援を実施する。

主な対策

地域との連携・協働の推進

【取組のKPI】

- ① 地域学校協働本部が設置された学校数
268校(小学校:168校、中学校:98校、義務教育学校:2校)
- ② 地域学校協働本部の担当窓口を決めている学校の割合: 100%
→ (12月調査予定)
※H30:100%
- ③ コミュニティ・スクール設置校数
年度末60校以上
→ 60校(8月末調査)

子どもも大人も学び合う地域づくり

【取組のKPI】

- ① 高知県版地域学校協働本部の仕組みを構築した小・中学校の割合: 40%以上
→ (11~12月中間検証予定)
※H31.3月現在 22.8%

D 令和元年度 これまでの取組状況

■ 地域学校協働本部の設置促進

・R元年度設置予定(小・中学校等)

	H30(実績)	R1予定	H30→R1
小学校	154	168	+14
中学校	86	98	+12
義務教育学校	2	2	-
計	242/292	268/290	+26
実施校率	82.9%	92.4%	+9.5%

→ 学校地域連携推進担当指導主事等による支援

訪問等回数: 289回(7月末現在)

うち、高知県版地域学校協働本部実施校の取組支援: 61回

■ コミュニティ・スクールについての周知・啓発

→ 学校地域連携推進担当指導主事(教育事務所3、高知市1)等による市町村訪問(東部: 69回、中部: 120回、西部: 59回、高知市: 1回)

→ 導入推進指定地域(3村)への支援

訪問: 三原村、大川村、北川村 指定地域連絡協議会: 7/31

→ ガイドブックのホームページへの掲載(5/21)

■ 「地域学校協働本部」の「高知県版地域学校協働本部」への展開
・市町村ごとに設定した設置計画に基づき、地域や学校において特色を活かした協働活動を推進

＜高知県版地域学校協働本部の設置＞

H30末時点		R1 設置計画	
小学校	中学校	実施校率	義務教育学校
43/190	23/100	0/2	22.8%
80/188	36/100	0/2	40%

・学校地域連携推進担当指導主事による状況確認及び助言

→ 訪問等回数: 289回(7月末現在)

うち、高知県版地域学校協働本部実施校の取組支援: 61回

■ 全ての地域学校協働本部の活動に民生・児童委員の参画を得る取組

・民生・児童委員への地域学校協働本部の周知・参画要請

→ 県民生・児童委員協議会連合会総会への参加(4月)

→ 各市町村民生・児童委員協議会連合会への周知(5月~)

※ 県民生児童委員が活動に参画している地域学校協働本部の割合

9月調査予定 (H30: 97.8%)

CXA 留意事項 (○) と第2四半期以降の取組 (→)

- R元年度新規設置校への支援が必要。
→ 学校地域連携推進担当指導主事等による学校訪問等を通じ、円滑な立ち上げへの支援を行う。
- 市町村や学校によって、地域と連携・協働した活動内容に差がある。
→ 小中学校PTA連合会、社会福祉協議会、連合婦人会等との連携を強化し、活動に携わる人材の確保を図る。
- 活動内容の充実の鍵となる地域コーディネーターの確保・育成に向け、引き続き研修会を開催するとともに、新たに、「地域学校協働活動実践ハンドブック」を作成・配布する。
- 「2019年度コミュニティ・スクール及び地域学校協働活動実施状況調査」において、7市町村が「コミュニティ・スクールを導入する時期が未定」と回答しており、周知・啓発を強化していく必要がある。
→ 学校地域連携推進担当指導主事による定期的な訪問により設置を促すとともに、進捗状況を「学校地域連携推進担当指導主事会」で聞き取り、改善を図っていく。

- 各市町村の「高知県版地域学校協働本部」の取組が円滑に進むよう、県として支援を行っていく必要がある。
→ 学校地域連携推進担当指導主事等による学校訪問等を通じた個別支援を行う。
- 教育長会や校長会等において県全体の設置計画に基づいた取組方針の説明・周知を行う。

- 地域学校協働本部における見守り活動の充実及び「高知県版地域学校協働本部」への発展のため、まずは全ての地域学校協働本部に民生・児童委員の参画を得る必要がある。
→ 県民生・児童委員の参画のない本部に関係する学校や地区区民生児童委員協議会等に対し引き続き事業周知や個別支援を実施する。

令和元年度 地域学校協働本部事業に関する 取組状況調査(まとめ)



R元地域学校協働本部設置状況



地域学校協働本部設置促進計画

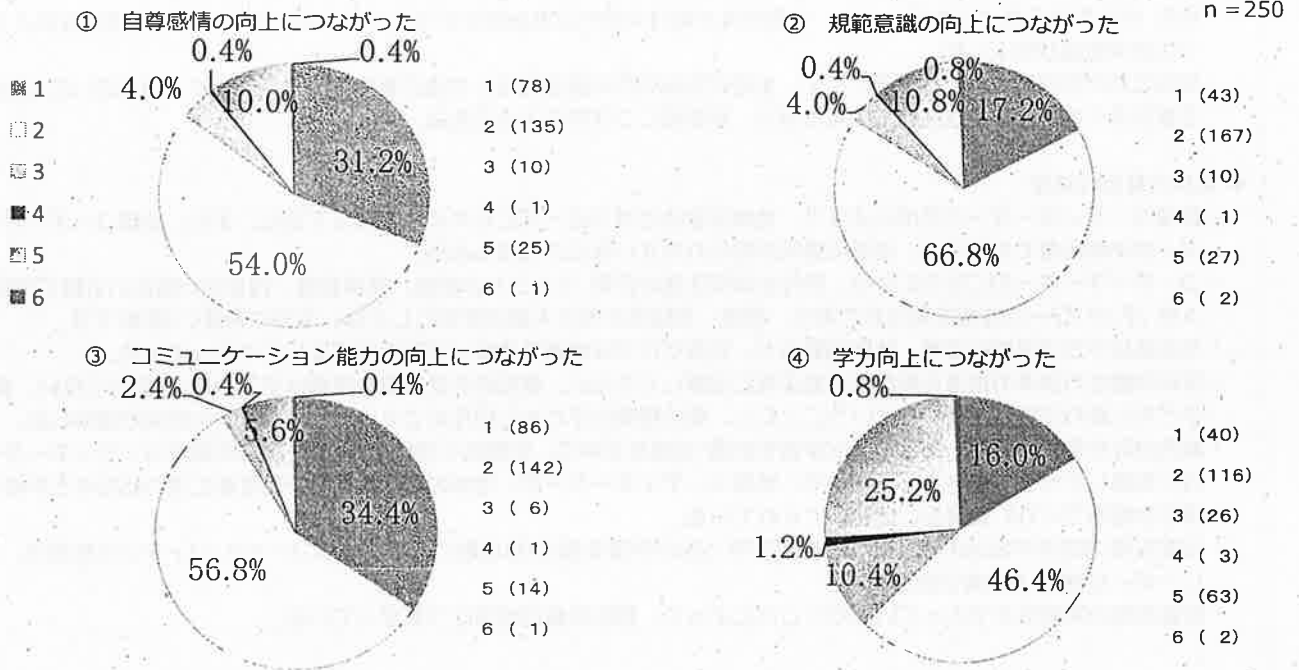
<R元 到達目標: 小学校: 150校以上、中学校80校以上>

	R元学校数			H28			H29			H30			R元		
	小学校数	中学校数	義務教育学校数	小学校数	中学校数	実施校率(%)	小学校数	中学校数	義務教育学校数	実施校率(%)	小学校数	中学校数	義務教育学校数	実施校率(%)	
東部教育事務所	38	23		24	14	59.4	30	16		71.9	37	19		88.9	
中部教育事務所	72	39		36	21	50.9	49	27		67.9	63	30		83.8	
西部教育事務所	39	21		19	7	42.6	26	13		63.9	39	20		98.3	
高知市	39	17	2	3	2	8.6	9	17	2	48.3	15	17	2	58.6	
計	188	100	2	82	44	42.4	114	73	2	64.1	154	86	2	82.9	

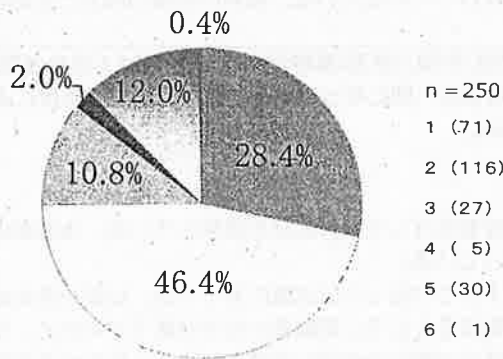
1 本部事業を実施してみて、どの程度効果があったと感じていますか。

選択肢 1 効果が得られた 2 ある程度効果が得られた 3 あまり効果が得られなかった
 4 効果が得られなかった 5 分からない (6 無回答)

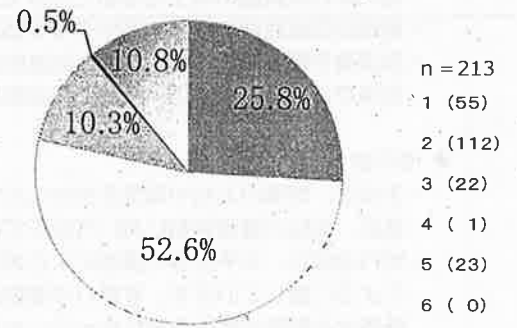
(1) 子どもたちが地域住民と交流することにより、様々な体験の場が増えたことによる効果について(学校取組状況調査より)



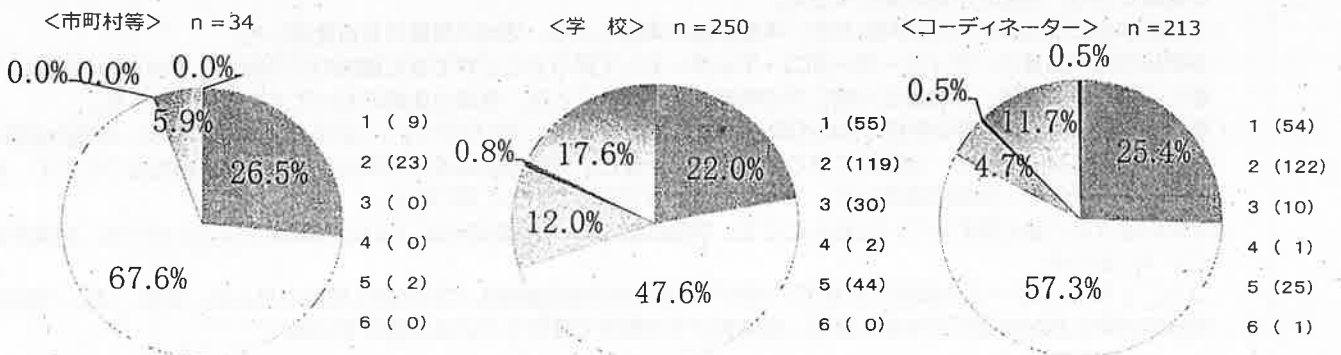
(2) 地域住民が学校を支援することにより、教員が授業や生徒指導などにより力を注ぐことができた(学校取組状況調査より)



(3) 学校外で、子どもたちと地域住民が交流する機会が増えた(コーディネーター取組状況調査より)



(4) 地域住民が学校を支援することにより、地域の教育力が向上し、地域の活性化につながった



2 効果を感じた取組について、具体例を教えてください。

(学校取組状況調査より抜粋)

◆ 自尊感情・コミュニケーション能力の向上等

- 本事業のおかげで、子どもたちの学習意欲が高まっている。教職員以外の大人から認められ、励まされ、ほめていただく機会は子どもにとってとても貴重である。
- 課題のある児童に対しては、一人でも多くの教職員が関わることで、安心して学校生活を送れるように取り組んでいるが、学校の教職員とは違った立場で接してもらうことで、さらに落ち着いた学校生活へと結びついており、大変助かっている。
- 民生・児童委員を含めた地域の方と、生徒代表が意見交換する場を設定することで、学校をよりよい方向に進めようという生徒の意識が向上した。
- 地域の方が学校に入って下さることで、生徒が地域の方の顔を覚え、さまざまな場面で声をかけていただいたときに、生徒は多くの方から見守られていると感じ、安心感につながるようである。

◆ 教員の負担軽減等

- 地域コーディネーターの活用によって、地域学習などがスムーズに行えるようになってきた。また、地域コーディネーターが地域出身であるため、地域の情報が得られやすいなどの利点もある。
- コーディネーターのご尽力により、学校や本部主催の行事・イベントの実施、環境整備、授業等の幅広い分野で学校外の人材・マンパワーの支援を得られており、児童、教職員とも少人数の学校としては、本当に有難い(事業)です。
- 文化的なクラブ活動の指導、体験活動など、教員だけでは指導できない活動の指導をしてもらっている。
- 学校の働き方改革の推進を事業の推進委員に理解してもらい、登校時の交通安全指導は全て地域・保護者で行い、教員は子どもと関わる時間を増やすということにし、朝の時間の子どもと担任のコミュニケーションの時間が増加した。
- 総合的な学習の時間に、地域の調べ学習を計画・実施する中で、訪問先と学校との連絡・調整を地域コーディネーターの方に支援してもらっている。その中で、地域コーディネーターが、地域の伝統産業や地場産業に携わる方々と学校との良好な関係づくりに効果的に活動してくれている。
- 授業支援(家庭科や技術科等における実習が伴う時の学習支援)や部活動における外部コーチ(ソフトテニス部男子、バレーボール部)等で成果が見られた。
- 家庭科等の実習などで入っていただくことによって、担任の負担軽減につながっている。

◆ 子どもたちの学習意欲・学力の向上等

- 道徳授業に参画して下さることで、学校・家庭・地域が協働して道徳性を育てることができている。
- 特に専門性を有する教科については、退職された先生にかかわっていただいた。教員の授業力向上と生徒の興味関心はもとより技術面の向上も図ることができた。
- 地域の伝統芸能の伝承学習やクラブ活動(釣りクラブの専門性)や加力学習(基礎学力の定着)では大きな効果が見えている。
- 放課後学習支援(英・数)により学習意欲の向上や基礎学力定着の一助になっている。また、部活動支援により専門的な指導が行えるとともに、教員の負担軽減にもつながっている。

◆ その他

- 本校は、地域の人材や環境を生かした学校づくりを学校経営理念として教育活動を展開している。本事業の枠組みや予算は、本校の教育活動においてなくてはならないものになっている。
- 時代の流れ、少子化等の課題により地域の教育が著しく低下しつつあった本地域にあっては、以前の活気が戻ってきたように感じています。夏祭りや運動会など子どもたちが集まるところに高齢者の方々が集ってくれて、子どもたちが販売する野菜や果物を持ち寄ってくれたり、お菓子作りや祭りの飾りの作成にも汗をかいてくれたりする姿に感謝しています。
- 児童の生活学習に多く関わっていただく中で、学習が深まったり、郷土愛が高まったりしている。
- 本部事業開始以前より、地域・学校の協力体制が十分に行われてきたが、地域学校協働本部事業によりその繋がりの方が明確になり、活動が一層充実してきた。
- 本校はまさに「地域あつての学校」だが、本部事業の実施により、地域の有難さを再確認した。
- 小学校の地域支援コーディネーターがコーディネートして借りることができた地域の方の畑で、JAの青年部・地域・保護者にご協力いただき、保育園と一緒に芋の苗植えをできたことは、保幼小連携において大変有意義でした。
- 毎年8月に、登下校の道や学校の裏山の草刈作業を保護者・地域に呼びかけに行っているが、地域の学校、地域の道路を保護者、地域の方も自覚し、自主的に取り組んでいる。また、児童も保護者や地域の方とともに作業を行うことで、地域の方とのつながり、地域の道として、ゴミを捨てる等が減っていると思われる。
- 学校の様々な行事に関わっていただくことで、学校は地域に、地域は学校に互いに興味を持つことができ、連携が進んだように感じる。
- コミュニティ・スクールの展開と併せて、学校での生徒の活動を参観していただく機会が増した。また、逆に、積極的に地域の活動に参加することも多くなり、生徒をプラス思考で見守っていると感じている。

(コーディネーター取組状況調査より抜粋)

◆ 効果等

- たくさんの活動をしていただくことで、自分たちの住む町への感心が広まり、同行していただいた教職員の方の勉強にもなりました。ボランティアさんが「町の宝」なんだと生徒たちが思えるようになり、町の活性化、地域住民の輪がさらに広まり、安全な街になりつつあります。
- 算数チャレンジ(毎週水曜日午後10分間)…ボランティアの方が、各学年の教室でプリントの丸付けをやっている。計算の基礎力向上への取組を行っている。ボランティアの方と児童との距離も近づき児童の学習意欲の高まりに、ボランティアの方も喜んでいる。
- 本事業を通じて、学校が抱える課題や業務の軽減・人手の足りない部分の補助など、地域住民に理解してもらう機会が増えて、子どもの顔を覚えてもらったり、声を掛けやすくなったという意見もありました。また、地元農家をお願いしてバケツ稲作りから本格的な田植え・稲刈り体験が実現できたことは、関係性が構築されていたからこそ、次の支援につながったと思います。学校の取組に関心を持って頂き、子ども達の見守りにつながる本事業は、今後も地域の中心となる学校との橋渡し役として重要な責務を担っていききたいと思います。
- これまで以上に子どもたちのあいさつや元気な声が聞かれるようになってきたように感じる。また、行事を通して子どもと地域の方たちが少しずつ固有名詞(名前)で呼び合える関係が広がってきているように思う。
- 5月に実施した3日間の職場体験学習では、生徒達も積極的に取り組むことができ、事業所からもお褒めの言葉をたくさんいただいた。「これからも続けてほしい」という要望も多く、良い取り組みであると感じた。
- 生徒たちが地域の祭りや地域清掃ボランティアなどに今まで以上に積極的に参加するようになった。また、保育園の行事や24時間テレビへの参加など、地域を盛り上げる行事に進んで参加する生徒も増えてきた。そのため地域の人たちの触れ合いも増え、地域の活性化につながっている。
- 以前から続けてきた生徒と地域との交流が、本部事業を実施するという形態で、担当者が変わっても継続していくことができる「仕組み」となっている。
- 学校と地域がつながる機会や核になる存在であると感じる。行事への参加や地域への通信も地域住民はとても熱心に読んでいることなどからそのように感じる。
- 児童・生徒が地域の行事に参加することで、地域の活性化につながって行っていることを感じる。今後も、学校と地域とが一体となった取組を計画し実施していくことが大切であると考えている。
- 郷土学習(ゆず収穫体験や郷土料理づくり等)によって、地域について学び、愛着を深めることに繋がっている。
- 昨年度から学校運営協議会の会議の進め方を変え、先生の意識が変わったことで、地域の方へ協力を求めてくれるようになりました。子どもたちからも、地域の方との交流をしたいという声が出てきています。

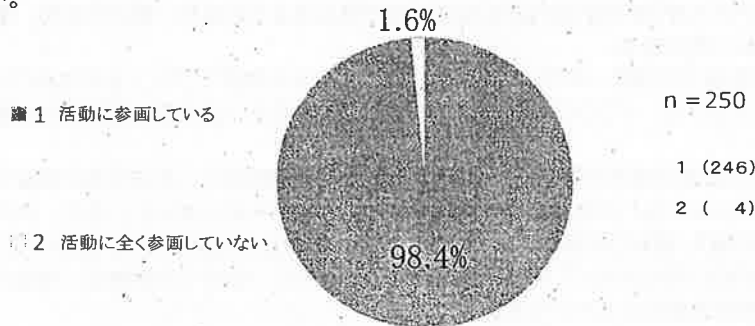
(市町村取組状況調査より抜粋)

◆ 効果等

- 年々子どもの数も減少し、その土地での活気が薄れてきている中、従来の独立した役割を重視するのではなく、地域の人々が学校と協力し、お互い助け合って地域を盛り上げていくというのは、必要不可欠であると思う。今後もより協働活動の幅を広げ、室戸市の各地域の活性化のために、事業を有効活用していきたいと思う。
- 住民が協働活動を通して学校教育へ参画する、協力する機会がもてることは、学校教育活動の充実のみでなく、参加住民にも活動を通して地域貢献や社会教育の機会にも繋がったと考えます。今後はこれまで以上に学校支援の側面だけでなく、学校を核とした地域づくりと地域とともにある学校づくりの両立を目指し、学校づくりと地域づくりの循環が図れるような取り組みが必要であると感じています。
- 各種の支援を通して、地域住民が学校や児童生徒を知ること、つながりができ、学校外での見守りや声がけなど、より良い関係が築けている。児童生徒にとっても支援をしてくれたボランティアさんから学校外で声をかけてもらうことがうれしいようである。一方的に支援するだけではなく、支援を受けた子ども達から地域住民に対して直接お礼を言う機会を設けることで、互いに感謝を表すことができ、生きがいや生きる力へつながっているようである。
- 町の特徴である海を題材にした取り組みや、郷土芸能の伝承等の取り組みができ、年々子どもたちの郷土に対する愛着が高まっています。
- 市内全ての小中学校で事業実施され、より地域の方々に学校との関わりを深めてもらうことができた。ただ、本事業がなくなった際には、将来的に地域などのボランティアのみで実施することが困難となる恐れがある。
- 新入生の下校補導及びマラソン大会交通整理等、地域の方にとっても楽しみながら支援できる場や学校側からの要請事項の相談も増えてきた。
- 長期休業中や放課後の学習支援は、協働活動支援員を増員して取り組む学校も増えた。また、校外学習等では地域の方に講師となってもらい、地域の伝統文化や風土等学んでいる。子どもたちが、地域を愛する人材になることにつながる活動が増えてきていると感じている。
- 学力のみに限らず、地域との交流、つながりに活かされている。取組としては地域の祭りや伝統芸能の継承に係ることが成果につながっているように感じる。
- 地域と学校が協働で活動する機会が増えており、地域の方々も自主的に参画するようになっている。
- 郷土学習(ゆず収穫体験や郷土料理づくり等)によって、地域について学び、愛着を深めることに繋がっている。

3 民生・児童委員の活動への参画状況

- (1) 民生・児童委員は活動(登下校・学校外での見守り、学習支援、学校行事、地域コーディネーター等)へ参画していますか。
(学校取組状況調査より)



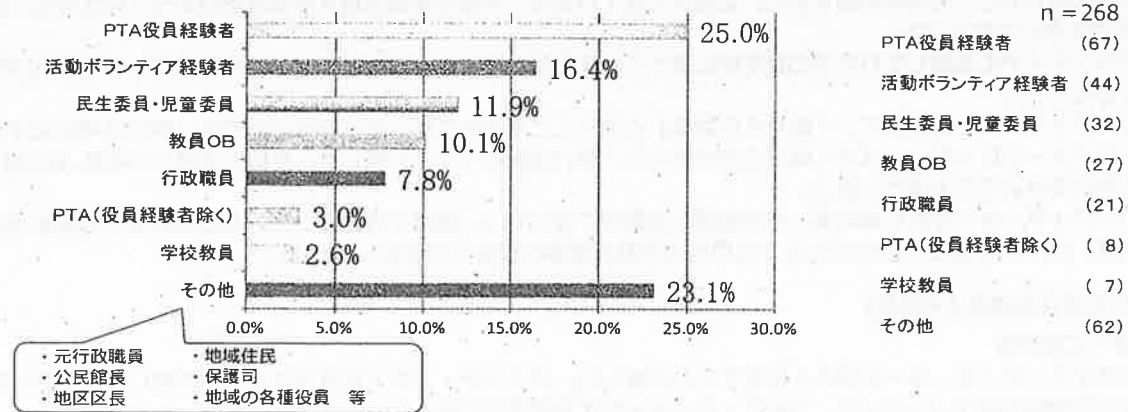
- (2) 県では、厳しい環境にある子どもたちの地域による見守り体制を強化した「高知県版地域学校協働本部」への展開を推進していますが、民生・児童委員の参画による見守りで、効果を感じた具体例がありましたら、ご記入ください。
(学校取組状況調査より)

- ・保護者が直接学校へ相談しづらい問題について、民生児童委員を通じて提起があり、解決に向かうことができた。
- ・厳しい家庭環境の子ども達の事情が分かっているので、気になることがあればすぐに学校に情報を入れてくれている。毎年、全校児童に民生・児童委員と民生委員の皆さんを紹介する場を設けているので、子ども達自身が地域で見守りがなされていることに安心感を持っている。
- ・参観日で訪問された際に、不登校傾向にある児童や、配慮の必要な児童の家庭の状況等について情報交換を行うことができた。その結果、学校としてどのような対処が必要であるかを考え、行動に移すことができた。
- ・休みに、ネグレクト傾向のある児童が、民生・児童委員さんの家に来た時の様子を連絡していただいた。学校外での情報が迅速で大変ありがたかった。
- ・学校には、家庭的に心配な児童がおり、これまでも地域での見守りをお願いしてきた。そして、今年は、特に長期休業中に見守りが必要であると感じられた児童が数名いたので、夏期休業前に民児協定例会に出席し、それらの家庭について状況を説明し、地域での見守りと、何かあったときの情報提供をお願いした。

- ・ネグレクト傾向のある家庭の見守りとして、民生委員さんに夏休み週1回程度、訪問をしてもらった。その成果か、2学期になり登校がスムーズである。
- ・厳しい家庭の基本情報を共有している。気になる家庭については、散歩のときに家の前を通ってもらうなど、できる範囲のことをしてもらっている。
- ・委員から、自宅近辺で虐待の疑いがあるという情報(夜中に子どもの泣き声が聞こえるなど。結果的には深刻なものではなかった)を受けたため、対象児童を割り出し、学級担任に聞き取りをし、観察を続けた事例があった。この事例以外にも、支援を必要とする家庭に関しては、変化が見られた時には、すぐにその情報が入る体制ができています。
- ・校内支援会に主任児童委員さんに参加いただいております。地域での子供の様子や家庭の状況、地域と家庭とのつながりなどの情報の共有ができ、生徒への支援や家庭との連携に役立ちました。
- ・厳しい環境にある児童の支援会議に民生・児童委員さんにも参加していただき、家庭背景や、これまでの生育歴等も教えていただき、支援の糸口を探さうかけとすることができました。
- ・民生・児童委員の参画により、学校への情報提供がスムーズになった。また、日頃から子どもたちに学校で関わってくれていることで、子どもたちの様子をより知って頂けた。学校と民生・児童委員の信頼関係が強固になったように感じる。
- ・成果とは言えないが、7月に実施した主任児童委員さんとの情報交換の中で、高知県版地域学校協働本部モデル校での学校と地域による見守りの手順等について説明し、虐待といじめ事案について心配なことを見聞きした場合の流れについて共通理解が図れた。
- ・厳しい環境にあり、生活が不安定な児童の地域での様子について、個別に情報提供いただくことができ、福祉関係と連携を強化することができた。
- ・年間の安全見守りの定期的な実施により、より日々の安全が図れた。また、長期の休み前に、民生委員・区長・SSWなどが学校で休み中の見守りについて相談することにより、より安心して長期の休みが迎えられている。
- ・学校通信を民生・児童委員にも個人宛てに配布している。そのことにより学校や児童の活動等についてより理解していただけると共に活動についても知っていただき、地域との協働での活動時には自主的・積極的に民生・児童委員も関わってくれている。情報発信をしていくことで学校との距離が縮まり、児童や家庭の情報を共有できる関係を築くことができています。
- ・本校の校区には県外からの移住者が多く、本校にも地域に馴染みのない児童が登校してくる。経済的にも養育面においても援助が必要な家庭に対しては、民生委員や行政が定期的に家庭訪問をしてくれ情報を提供してくれる。現在チーム支援が図れている環境で、以前の学校では登校できなかった児童が登校できるようになった。また、地域住民による見守り活動も強化され、児童の登下校を見守っている。
- ・気になる生徒や家庭について、地域での情報を得ることができる。また、学校の実情を理解してくれた上で、地域とのパイプ役を担ってくれることで、生徒の生活面へのバックアップ体制が強化されている。

4 地域学校協働本部の状況

あなたの属性を教えてください。(コーディネーター取組状況調査より)【複数回答のため、重複あり】



5 課題・ご意見等

(学校取組状況調査より抜粋)

◆ 課題

<地域人材の確保>

- ・高齢化により、ボランティアが減少し、固定化している。活動を継続するには、新たな人材の確保が課題。
- ・社会に関われた教育課程を推進するうえで、地域人材の積極的な活用は学校教育の質の向上にとって効果的である。一方で、少子高齢化が進む地域にあっては、幅広く人材を確保することが難しいことが課題である。

<コーディネーター機能の充実>

- ・地域コーディネーターが潤滑油として大きな役割を担ってくれているが、一生懸命やってくれればくれるほどその仕事が多岐に渡るようになり、負担も増している。意欲ある人材のさらなる発掘とそれに似合う労働条件と賃金を設定してもらいたい。
- ・コーディネーター職が機能しているとは言い難く、ボランティア登録や連絡調整等、学校の負担は大きい。

(学校取組状況調査より抜粋)

◆ ご意見等

- ・学校の環境整備作業(草刈りやプール掃除)で支援を依頼したいが、児童と協働する形にすることが難しい。
- ・本事業の趣旨を理解し、ボランティア(無償)で学校支援を行う体制づくりや啓発の必要がある。外部の目が入ることが過度な緊張になればいいが、学校へ求めるものが増えると圧力になる。学校に負担をかけず、地域が担える業務を検討する必要がある。
- ・中学校の大規模校にとっては、実施できる取組が限られているように感じる。
- ・地域学校協働本部事業において地域コーディネーターがどのような役割をしていくか、地域が関わる体験の場をどのようにするか等地域の特性や課題に応じたプログラムの設定が課題である。
- ・多くの提出書類に時間を費やされている学校現場である。より児童に寄り添う時間確保の面や働き方改革の面からも、簡素化された提出書類の継続をお願いしたい。
- ・高知県版地域学校協働本部の達成しなければならない数値基準はハードルが高いようにも感じるが、日々の情報交換や学校への訪問などがあるので、比較的達成できる内容だと思う。子どもたちのための組織になるように体制づくりをしっかりとしていきたい。
- ・単なる支援に留まらず、学校と地域の協力を図るためには、学校がコミュニティ・スクールに移行することが必要だと思う。
- ・民生・児童委員さんや主任児童委員さんとの連携は取れていると思っているが、厳しい環境にいる子どもについて、学校から全てを話すことができない場合もあるし、逆に委員さんからも「私たちでは、何もできない。」「それは育成や児相にまず、相談してみても…」等の声があるのも現実である。学校としてどこまで関わっていただいているのか…という課題もある。
- ・新しく活動してくれる方の発掘に苦慮する。また、放課後学習教室に保護者の方が関わっていただく場合、児童の学力状況について個人情報保護に留意が必要である。
- ・民生・児童委員の参画による見守り体制の強化(本事業に対する地域福祉課とのすり合わせがどこまでできているのか)
- ・本校では従前より学校運営協議会(コミュニティ・スクール)及び開かれた学校づくり推進委員会の活動が根付いており、本事業により多くの方が教育活動に参画していただくことができ、「謝金」のお支払いもできています。本事業等を継続し予算の確保をしていただくことで、学校・地域相互にメリットのある関係性が持続できればと思います。

(コーディネーター取組状況調査より抜粋)

◆ 課題・ご意見等

- 学校が必要とするボランティアの時間帯(放課後)の人集めが大変である。
- 地域の祭りでこども神輿を出すなど、交流ができていますが、学校の教育内容を知る機会がもっと増えれば、協働して活動できるのではないかと。
- ボランティアに連絡したりするのを学校に頼ってしまうことであり、どのような関わりをしていったらいいのかが課題である。
- コーディネーターを始めて、「開かれた学校」ということを初めて知った。自分の中では、学校は「閉ざされている」というイメージだった。しばらく縁がなかったのが、時代は変わっていると感じた。学校と地域との連携・協力は、必要。両者の歩みよりの大事だと思う。
- コーディネーターが会員の為、平日昼間に活動ができにくい。地域で活動をしている行政事業との協働・連携ができれば、広がりも期待できる(同じような目的の活動を複数の課などで実施している)。

(市町村取組状況調査より抜粋)

◆ 課題・ご意見等

- 学校がコーディネーターになる人を探すことが難しい。ボランティアの人を見つけることが難しく、広げ方を検討中。学校の勤務内容がいっぱいで、コーディネーターの仕事内容まで回らないのが現状。
- 各学校に配置されている地域コーディネーターとの日ごろからの情報共有のための場の設定や、地域で活動しているボランティアに精通している団体などと顔を合わせ具体的にどこでどんな方がいるか気軽に話せる場の設定。各学校の地域コーディネーターとのつなぐ役割や地域コーディネーターが困っているときに間に入って情報をくれる統括コーディネーターがいればいいと思う(教育委員会事務局職員は他業務もあるので専任で対応してくれる統括してくれる人)
- コミュニティ・スクールと両輪でとは言いが、学校主導に委ねられているところが大きく、地域が大きく立ち上がっている他県の先進的な取組を取り入れるには地域で核となる人材がカギとなるが、コーディネーターとして生計が立つわけでもなく、時間的・経済的な制約やボランティアの高齢化など課題は多いと感じる。今年度より市の方針として全校で協働本部事業を実施することとしたが、新たに始める学校の中には、できることから少しずつやっつけていこうと前向きに捉えるところもあるが、事業に関して負担感のみを感じているところもある。地域に元々ある児童生徒が参加する取組などを本事業に位置付ける向きもあるが、児童生徒にとって良いことと学校側が認識していても、地域の教育力の向上や活性化につながっているかどうかは、一部しか見えず、判断は難しい。教職員の負担軽減と地域の活性化を両立するには、地域コーディネーターだけでなく、例えばスクールサポートスタッフのように、学校側にも専任のスタッフが必要だと感じる。

令和元年度 放課後子ども教室・放課後児童クラブ

取組状況調査(まとめ)



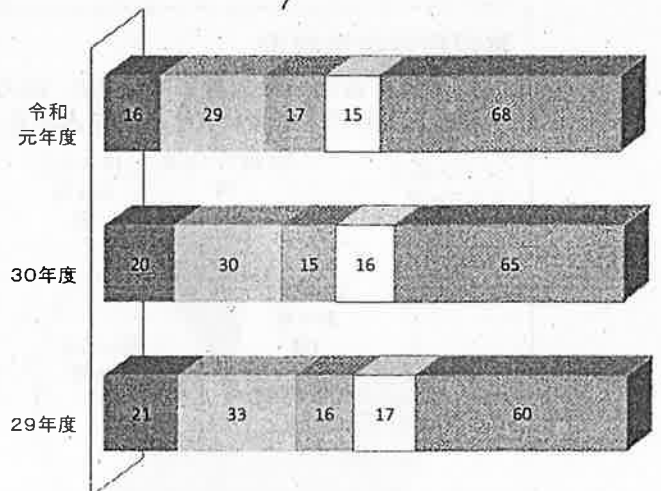
①放課後子ども教室の実施状況について(小学校)

令和元年10月現在

■開催日数の推移

日数	29年度				30年度				令和元年度(予定)			
	高知市外		高知市		高知市外		高知市		高知市外		高知市	
平均開催日数	150	168	103	154	175	102	160	181	104			
50日未満	21	14%	13	8	20	14%	12	8	16	11%	11	5
50日以上	33	22%	14	19	30	21%	10	20	29	20%	9	20
100日以上	16	11%	12	4	15	10%	12	3	17	12%	11	6
150日以上	17	12%	14	3	16	11%	14	2	15	10%	12	3
200日以上	60	41%	53	7	65	45%	57	8	68	47%	61	7
合計	147	106	41	146	105	41	145	104	41			

・平均開催日数は年々増加している。特に200日以上開催しているところが全体の約半数を占めており、放課後の居場所としての役割に加え、長期休業中の居場所としても活用されている。
(平均開催日数参考)
平成27年度138日、平成28年度143日



■土曜日等の開催について

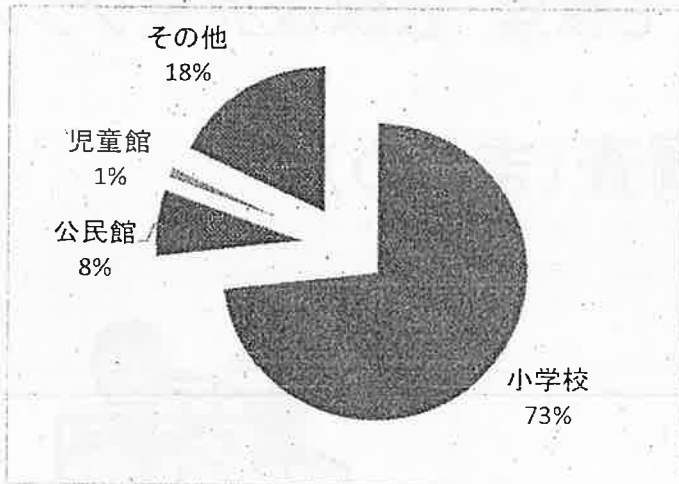
日数	29年度		30年度		令和元年度(予定)	
	高知市外	高知市	高知市外	高知市	高知市外	高知市
50日未満	110	73	37	112	75	37
50日以上	12	11	1	13	13	0
合計	122	84	38	125	88	37

※高知市含む。
 ■ 50日未満
 ■ 50日以上100日未満
 ■ 100日以上150日未満
 □ 150日以上200日未満
 ■ 200日以上

②放課後子ども教室の活動場所について（小学校）

令和元年10月現在

■主な活動場所



※施設の利用例

小学校	校舎内の空き教室、図書室、体育館、多目的教室、教室の一時的使用等
その他	集落活動センター、休閉校舎、旧保育園、市立体育館、市立図書館、福祉館 コミュニティセンター、生活改善センター あったかふれあいセンター

※学校施設の利用例

- ・長期休業中の校庭、体育館、プールの利用
- ・イベント開催時の多目的教室、体育館の利用
- ・月数回、もしくは不定期の校庭、体育館の利用
- ・雨天時の体育館等の利用

※高知市含む。

④放課後児童クラブの実施状況について

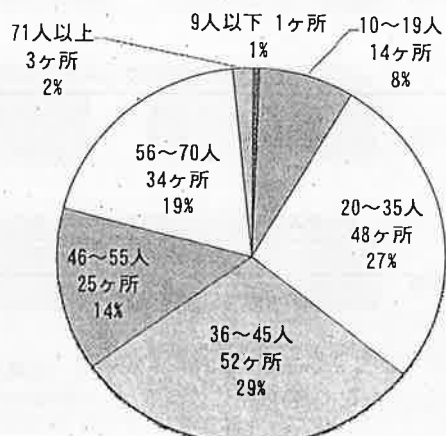
令和元年5月現在

■実施箇所数および児童数等 ※民間の実施箇所を除く。

実施市町村	実施箇所数	登録児童数	待機児童数	放課後児童支援員等数	※参考(H30年度実績) 放課後児童支援員 認定資格研修修了者
19市町村	85	3,218	100	461	62
参考:高知市	92	4,083	77	308	34

■規模別実施状況

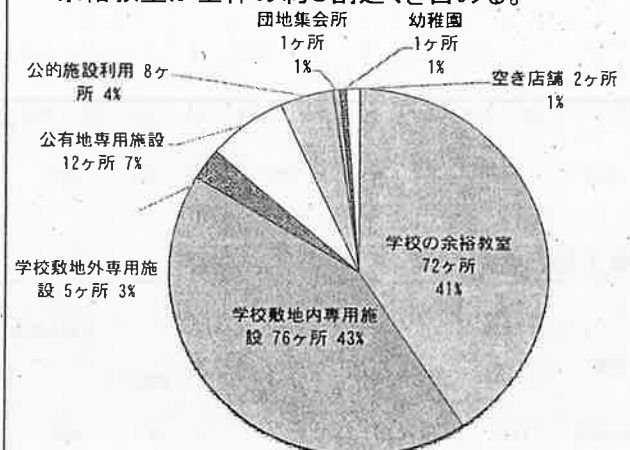
登録児童数の人数規模別で見ると、45人までの児童クラブが全体の約6割を占める。



※高知市含む。

■実施場所の状況

実施場所は、学校敷地内専用施設と学校の余裕教室が全体の約8割近くを占める。

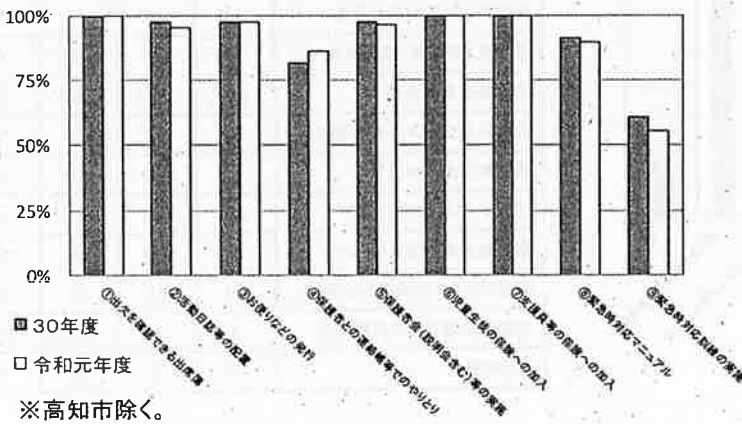
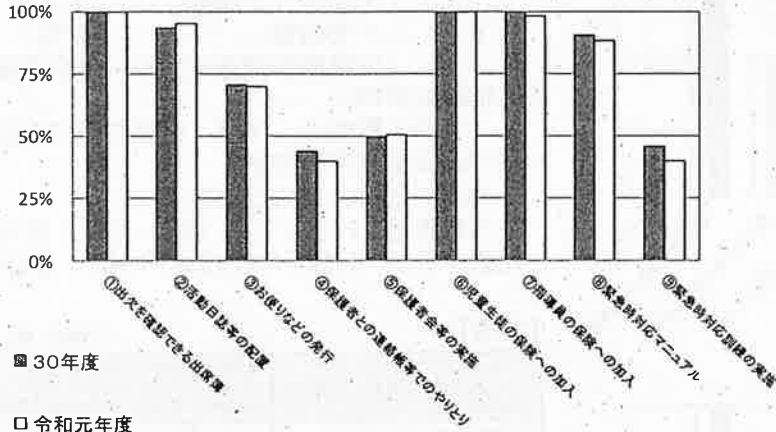


※高知市含む。

⑤県内の取組状況について（小学校）

令和元年10月現在

◆安全・安心な居場所（上：子ども教室、下：児童クラブ）



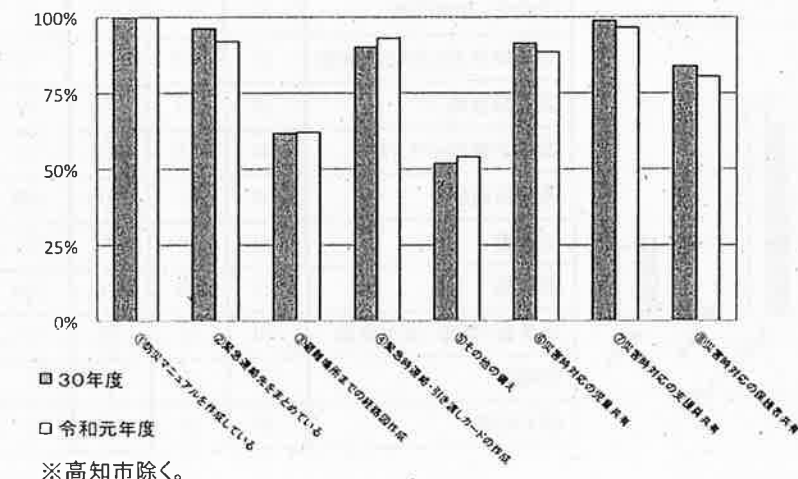
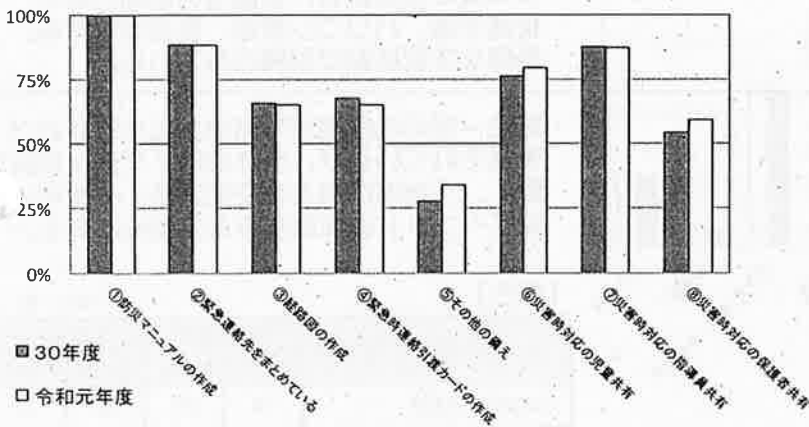
- ・全体的に昨年度と同様の回答結果となった。
- ・児童及び指導員等が保険に加入し、事故等への備えることができている。（加入保険例）
スポーツ安全保険、児童クラブ共済制度等

【参考】

（単位：%）

質問項目	子ども教室		児童クラブ	
	高知市除	高知市含	高知市除	高知市含
①出欠を確認できる出席簿	100	100	100	100
②活動日誌等の配置	95	97	95	98
③お便りなどの発行	70	78	98	99
④保護者との連絡帳等でのやりとり	40	28	86	93
⑤保護者会等の実施	50	36	97	98
⑥児童生徒の保険への加入	100	100	100	100
⑦指導員等の保険への加入	98	99	100	100
⑧緊急時対応マニュアル	88	63	90	95
⑨緊急時対応訓練の実施	40	28	55	78

◆防災マニュアル作成（上：子ども教室、下：児童クラブ）



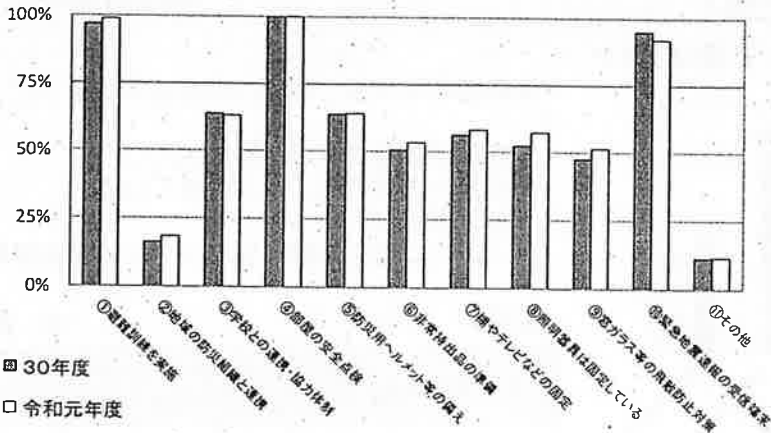
- ・多くの活動場所において防災マニュアルの作成が進んでいるため、今後は研修会等を通じてその内容について充実を図ることに加え、現場の指導員等の理解が深まるよう支援していくことが必要である。

【参考】

（単位：%）

質問項目	子ども教室		児童クラブ	
	高知市除	高知市含	高知市除	高知市含
①防災マニュアルの作成	100	100	100	100
②緊急連絡先をまとめている	88	92	92	96
③経路図の作成	65	47	62	30
④緊急時連絡引渡カードの作成	65	47	93	97
⑤その他の備え	34	24	54	26
⑥災害時対応の児童共有	80	57	89	94
⑦災害時対応の指導員共有	87	91	97	98
⑧災害時対応の保護者共有	59	42	80	91

◆避難訓練、安全点検等の取組（上：子ども教室、下：児童クラブ）

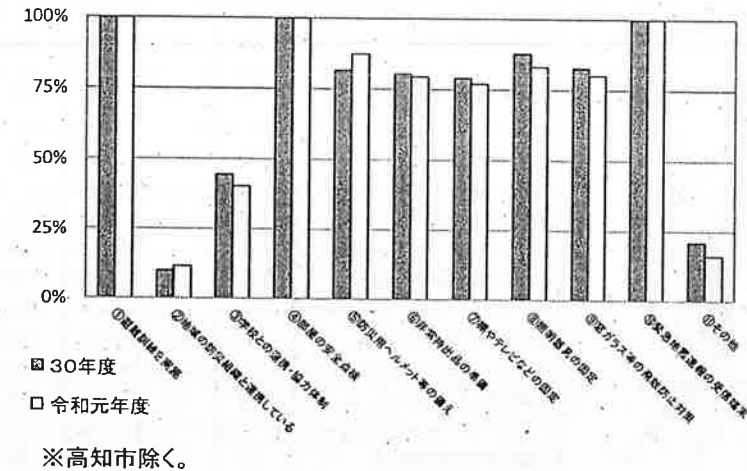


- ・避難訓練の実施率が昨年度より向上した。
(取組例)
 - ・各教室毎の単独実施 61%
 - ・学校との合同実施 22%
 - ・ショート訓練 14%
 - ・その他 2%
- (公民館や児童センターと合同実施)
(実施回数平均)
 - 子ども教室 1.7回 児童クラブ 3回
- ・室内の安全対策の実施
 - ※⑤～⑨のいずれか実施
 - 子ども教室 H30：98.1% → R1：99%
 - 児童クラブ H30：100% → R1：100%

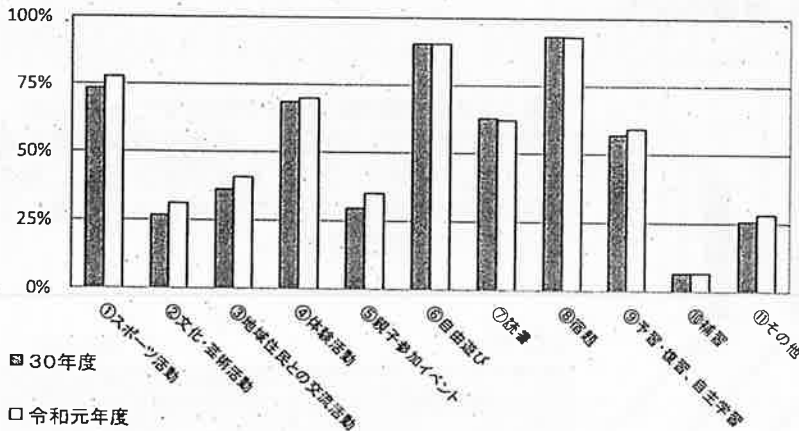
【参考】

(単位：%)

質問項目	子ども教室		児童クラブ	
	高知市除	高知市含	高知市除	高知市含
①避難訓練を実施	99	99	100	100
②地域の防災組織と連携	18	13	11	6
③学校との連携・協力体制	63	74	40	71
④部屋の安全点検	100	100	100	100
⑤防災用ヘルメット等の備え	64	46	87	97
⑥非常持出品の準備	53	38	79	90
⑦棚やテレビなどの固定	58	70	77	89
⑧照明器具は固定している	57	69	83	92
⑨窓ガラス等の飛散防止対策	51	65	80	91
⑩緊急地震速報の受信端末	92	94	100	100
⑪その他	12	8	16	8



◆支援活動の種類（上：子ども教室、下：児童クラブ）

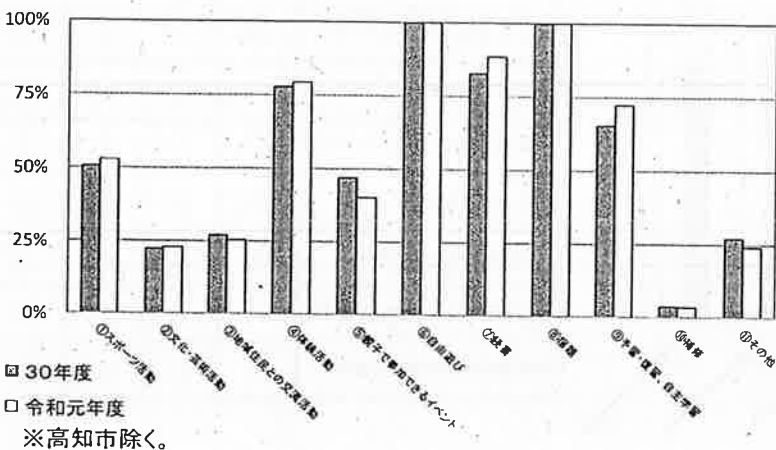


- ・昨年度に引き続き、宿題等の取組に加え、食育学習、パソコン教室、英会話教室等、多様な学習活動が展開されている。
- ・ある一定の活動場所で特徴ある体験活動が実施されているが、全体的に「文化・芸術活動」、「地域住民との交流活動」、「親子参加イベント」の実施が少ない傾向にある。

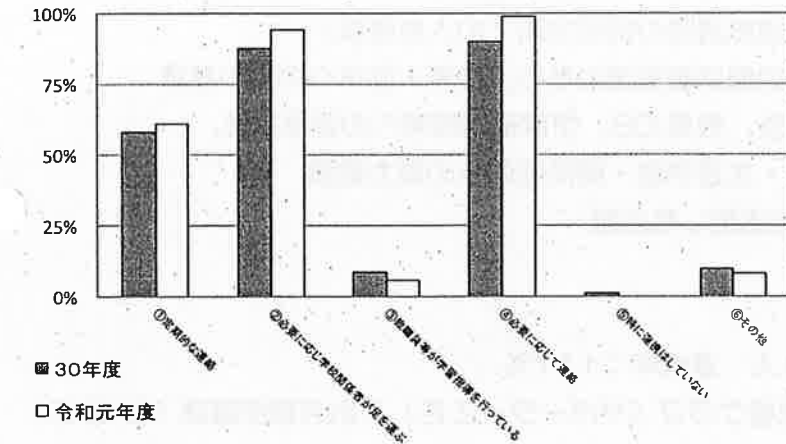
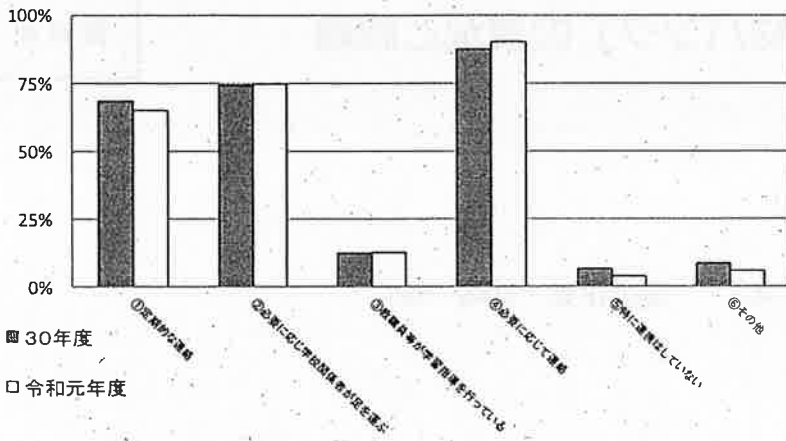
【参考】

(単位：%)

質問項目	子ども教室		児童クラブ	
	高知市除	高知市含	高知市除	高知市含
①スポーツ活動	78	84	53	77
②文化・芸術活動	31	51	23	11
③地域住民との交流活動	41	58	25	12
④体験活動	70	78	79	90
⑤親子参加イベント	35	53	40	71
⑥自由遊び	90	93	100	100
⑦読書	62	73	89	94
⑧宿題	93	95	100	100
⑨予習・復習、自主学習	59	71	72	87
⑩補習	7	5	3	2
⑪その他	28	20	24	12



◆学校との連携(上:子ども教室、下:児童クラブ)



※高知市除く。

・昨年に続き、子ども教室、児童クラブの両方において「必要に応じて学校と子どもの様子について連絡をとりあっている」が高い回答結果となった。

・「特に連携していない」が減少しており、放課後と学校の連携状況は進みつつある。

【参考】

(単位: %)

質問項目	子ども教室		児童クラブ	
	高知市除	高知市市	高知市除	高知市市
①定期的な連絡	65	75	61	81
②必要に応じ学校関係者が足を運ぶ	75	82	94	97
③教職員等が学習指導を行っている	13	9	6	3
④必要に応じて連絡	90	93	99	99
⑤特に連携はしていない	4	3	0	0
⑥その他	6	4	8	4

【支援者の発掘、登録】

- 人材バンク登録者（令和元年 10 月末現在）

目標：400 名（個人）

内訳：個人…394 名 登録企業・団体…43 協力企業・団体…64

達成率：98.5%

課題：登録者の高齢化

学習支援分野の登録者の減少

地域人材の発掘・確保（特に出前講座講師の郡部地域での人材確保）

出前講座の更なる充実、地域学校協働活動推進のため、企業・団体への協力要請

対策：学習支援については高校生、大学生、教員 OB、学習塾講師等への登録推進。

出前講座講師については社会教育・生涯学習・関係団体への協力要請

ホームページや SNS、チラシ等を活用した広報

【マッチング】

目標：年間 300 人 10 月末現在 350 人 達成率：117%

内訳：子ども教室（学習支援 0 名） 児童クラブ（サポーター 2 名） 出前講座講師（342 名）

研修会講師 6 名

課題：放課後子ども教室（学習室）への学習支援、児童クラブへのサポーターのマッチング

対策：高校生、大学生、教員 OB、学習塾講師等への登録推進

ホームページや SNS、広報紙等を活用した広報活動

【出前講座】

10 月末現在 申込数…274 件 マッチング…238 件 実施…215 件(11 月以降実施予定 13 件)

不調…36 件（日程等で） キャンセル…10 件（台風等で）

参加者数（延べ）…3,987 名 ※昨年 12 月末…2,942 名

傾向：件数としては、長期休業中（夏休み・冬休み・春休み）特に夏休み中が圧倒的に多いが、土曜日や振り替え休業日、平日の開催も増えてきつつある。

また、児童クラブ、子ども教室以外の学校行事（PTA、学年行事）、社会福祉関連行事 公民館行事としての申し込みも増えてきている。

課題：講師の高齢化、後継者の育成、謝金・交通費等の地域格差

対策：後継者対策⇒講師育成講座等の実施、団体、企業の協力

【支援対象事業の情報収集及び訪問】

- 放課後子ども教室（学習室）、児童クラブ、市町村関係機関への訪問件数…335 回

課題：出前講座等の未実施市町村担当課、児童クラブ、子ども教室への訪問

（出前講座未実施）土佐清水市、東洋町、奈半利町、田野町、安田町、北川村、馬路村、芸西村、

大豊町、中土佐町、佐川町、越知町、橋原町、津野町、大月町、三原村、黒潮町

【人材育成支援】

- ・出前講座講師の交流とスキルアップのため出前講座講師交流会の開催 9月14日 参加者17名
- ・ブロック別（3～4市町村合同）の子ども教室や児童クラブの支援員を対象にした体験活動支援出前研修会の実施

5月28日 「元ディズニーキャストが伝授する“おもいやりの魔法”」

「音楽に合わせて楽しくリズムカルに体を動かす3B体操」

須崎市立須崎市民文化会館 参加者…45名 満足度…94.5%

(予定) 11月26日 「音楽と遊ぼう」「ペットボトル万華鏡作り」 四万十市立中央公民館

11月28日 「音楽と遊ぼう」「藁を使ったリース作り」 県立青少年センター

【その他】

- ・防災マニュアル作成支援、避難訓練等支援

目標：20件 10月末現在…12件 達成率：60%

出前講座を通じて防災学習及び避難訓練等

令和元年10月31日現在

登録状況	個人	企業・団体	協力 企業・団体
	394	43	64

登録者の属性は、高校生5、大学生49、
現職教員5、退職教員18、塾講師14、
その他303、登録企業・団体43、協力企業・団体64

【市町村別登録者数】

令和元年10月31日現在

NO.	市町村	登録数		協力 企業・団体	NO.	市町村	登録数		協力 企業・団体
		個人	企業・団体				個人	企業・団体	
1	室戸市	13	0	1	19	大豊町	2	0	0
2	安芸市	4	0	0	20	土佐町	2	0	1
3	南国市	33	1	4	21	大川村	0	0	0
4	土佐市	16	1	0	22	いの町	22	2	0
5	須崎市	15	3	0	23	仁淀川町	1	0	0
6	宿毛市	9	0	0	24	中土佐町	1	0	0
7	土佐清水市	9	0	0	25	佐川町	6	0	0
8	四万十市	14	1	0	26	越知町	1	0	1
9	香南市	13	0	2	27	梶原町	3	0	0
10	香美市	46	1	2	28	日高村	6	1	2
11	東洋町	0	0	0	29	津野町	0	0	0
12	奈半利町	0	0	0	30	四万十町	13	2	0
13	田野町	2	0	1	31	大月町	3	0	0
14	安田町	3	0	0	32	三原村	1	0	1
15	北川村	0	0	0	33	黒潮町	5	0	1
16	馬路村	0	0	0	34	高知市	146	31	47
17	芸西村	2	0	1		県外	1	0	0
18	本山町	2	0	0		合計	394	43	64

【団体登録及び協力団体】

令和元年10月31日現在 (順不同)

登録企業

No.	登録企業名	協力内容	No.	登録企業名	協力内容
1	相愛	出前講座	13	株式会社 アイユート	職場体験・出前講座
2	ほけんの110番	出前講座	14	栄産業株式会社	職場体験・出前講座
3	桂浜水族館	職場体験・出前講座	15	レンタル衣装わかば	出前講座
4	丸の内法律事務所	出前講座	16	高橋裕忠行政書士事務所	出前講座
5	株式会社JAIナジ-こうち	職場見学・職場体験	17	内外典具帖紙株式会社	出前講座
6	株式会社ソニック	出前講座	18	学校法人 平成学園	出前講座
7	清和アグリ株式会社	出前講座	19	株式会社 フタガミ	出前講座
8	コーチ社労士事務所	職場体験・出前講座	20	有限会社 香北電機	出前講座
9	株式会社RT	職場見学・職場体験	21	株式会社 伽羅菓	出前講座
10	株式会社クイーク	職場体験・出前講座	22	中宏文 建築設計事務所	出前講座
11	株式会社 建商	出前講座	23	ミタニ建設工業株式会社	出前講座
12	株式会社オルトル	出前講座	24	ダイニングプランナー株式会社	出前講座

登録団体

No.	登録団体名	協力内容	No.	登録団体名	協力内容
1	NPO法人こうちサポートネットワークウイン	人材紹介・派遣	11	新需要開拓マーケティング協議会	研修会講師・啓もう活動
2	環境活動支援センターえごらぼ	出前講座・人材派遣	12	はぐみプロジェクト	出前講座
3	高知県シェアリングネイチャー協会	出前講座	13	腹話術高知	出前講座
4	高知県生涯学習インストラクター協会	研修会講師・啓もう活動	14	NPO法人四国自然史科学研究センター	出前講座
5	高知県赤十字血液センター	出前講座	15	かわうその里おはなしの会	出前講座
6	高知県地球温暖化防止推進委員の会	出前講座	16	四万十学舎	出前講座
7	高知県美容生活衛生同業組合	情報提供・人材紹介	17	本のちよつとのあ・い・だ	校外体験学習
8	高知県理容生活衛生同業組合	情報提供・人材紹介	18	出前訪問サークルひめじょおん	出前講座
9	高知コンサート・グループ香南支部	出前講座	19	四万十ふれあい動物村 プレメン	出前講座
10	四万十新聞バグ高知県支部	出前講座			

協力企業

No.	協力企業名	協力内容	No.	協力企業名	協力内容
1	不二電機工芸(株)	出前講座	10	株式会社ダスキンサニーマート	出前講座
2	宮地電機(株)	出前講座	11	高知県春野農業協同組合	出前講座
3	株式会社四国銀行	出前講座	12	株式会社エースワン	出前講座
4	株式会社高知銀行	出前講座	13	有限会社ロイヤル	出前講座
5	四国ライフケア	出前講座	14	川北印刷株式会社	出前講座
6	株式会社浜幸	出前講座・職場見学	15	高知放送	出前講座
7	新進電気販売株式会社	出前講座	16	高知新聞社	出前講座
8	城西館	出前講座	17	日産サティオ高知SIS事業部	出前講座
9	有限会社栄樹造園	出前講座	18	ダイセイ	出前講座

協力団体

No.	協力団体名	協力内容	No.	協力団体名	協力内容
1	高知県金融広報委員会	出前講座	25	山・川・海の会	出前講座
2	『地球村』高知	出前講座	26	高知ケナフ普及会	出前講座
3	高知県森林研修センター情報交流館	出前講座・講師派遣	27	鏡川下流の貝を育てる会	出前講座
4	高知県ボランティアNPOセンター	人材紹介	28	高知フィールドミュージアム協会	出前講座
5	公益財団法人高知市文化振興事業団	人材紹介	29	四国カーボンオフセット協会	出前講座
6	放送大学	人材紹介	30	劇団笛の会	出前講座
7	公益財団法人土佐山内家宝物資料館	出前講座	31	日本けん玉協会	出前講座
8	NPO法人ももたろう企画	出前講座	32	日本赤十字高知県支部	研修会講師
9	高知県スポーツチャンバラ協会	出前講座	33	高知コア研究所	施設見学等
10	ぶらうらんど	研修会講師	34	農と生き物研究所	出前講座
11	高知県立のいち動物公園	出前講座	35	認NPO法人定カンガルーの会	研修会講師
12	高知県立月見山こどもの森	出前講座	36	NPO法人469maネット	出前講座
13	工房ポレポレ	出前講座	37	土佐の国 笑いと癒し研究所	出前講座・研修会講師
14	(株) 四万十ドラマ	出前講座	38	ライオンズクラブ	人材紹介
15	(株) 奇想天外(海洋堂ホビー館四万十)	出前講座	39	高知県婦人会	人材紹介
16	高知県聴覚障害者協会	出前講座	40	高知大学	人材紹介・出前講座
17	ボーイスカウト高知県連盟	出前講座	41	高知工科大学	人材紹介・出前講座
18	S.K. 未来創造研究所	研修会講師	42	一般社団法人Peaeo of New Farth	人材紹介
19	高知県レクリエーション協会	出前講座	43	コッコ・サン	本の寄贈
20	千斗枝グローバル教育研究所	出前講座・研修会講師	44	日本3B体操協会高知県支部	出前講座
21	樹づくり工房夢遊	出前講座	45	高知県埋蔵文化財センター	出前講座
22	高知県立牧野植物園	出前講座	46	高知地方気象台	出前講座
23	高知自然学校連絡会	出前講座			
24	土佐竹とんぼの会	出前講座			

【市町村別出前講座申込・開催状況】

令和元年10月31日現在

	実施数	開催済						未開催 11月～ 開催予定	中止・キャンセル・不調			申込数
		子ども 教室	合同	児童 クラブ	合同	教室・クラ ブで合同	その他		自然災害 (台風)	主催者の 都合	日程合わ ずマッチン グ不調	
高知市	24			18	4		2	2	4		7	37
室戸市	7	7						1	1	1	2	12
安芸市	17	2		15					1	1	1	20
南国市	37	7		26	4			3	1		2	43
土佐市	8			4	2		2			1	1	10
須崎市	14			13			1				2	16
宿毛市								1				1
土佐清水市												
四万十市	21			7	14			1			3	25
香南市	34	3		29	2						1	35
香美市	18			15	3						7	25
東洋町												
奈半利町												
田野町												
安田町												
北川村												
馬路村												
芸西村												
本山町	4	1				1	2	3				7
大豊町												
土佐町	3	3										3
大川村	2	2										2
いの町	6	4		2							2	8
仁淀川町	5	5									3	8
中土佐町												
佐川町												
越知町												
梶原町											1	1
日高村	9	4		5				2			1	12
津野町												
四万十町	6	5		1							3	9
大月町												
三原村												
黒潮町												
合計	215	43		135	29	1	7	13	7	3	36	274
マッチング件数		43		135	29	1	7	13	7	3		238

【出前講座箇所別コーディネート状況】

子ども教室：43 子ども教室の合同：0 児童クラブ：135 児童クラブの合同：29 子ども教室と児童クラブの合同：1
 その他：7 (※その他はPTA学年行事、社会福祉協議会、公民館行事等。) 開催予定(11月～)：13
 自然災害による中止：7 主催者側の都合による中止：3 マッチング不調：36 (講師との日程、熱中症の危惧等)

【マッチング先別人数】

令和元年10月31日現在 延べ(人)

学習支援・サポーター等			講師及び補助		その他	合計
子ども教室 学習室(小)	学習室 (中学校)	児童クラブ	出前講座	研修会等		
0	0	2	342	6	0	350

【出前講座申込・開催状況の推移】

年度	出前講座申込数	出前講座開催回数	夏季(7~8月)出前講座 申込数	夏季(7~8月)出前講座 開催回数
2016	194	178	168	152
2017	212	198	178	164
2018	213	202	176	165
2019(4~10月)	274	215	251	213

【令和元年度出前講座実施状況及び参加者数】

参加者(延べ人数) 令和元年10月31日現在

参加小学生数	参加支援員数	参加保護者等	その他参加者	計
3,987	604	29	16	4,636

講師データ(職種別延べ人数)

令和元年10月31日現在

高校生	大学生	現職教員	退職教員	塾講師	その他	企業	団体	合計
0	8	0	18	0	238	10	68	342

講座別実施回数

令和元年10月31日現在

ものづくり									
工作テラリウム	ハーバリウム作り	磁器絵付け教室	森林学習と万華鏡作り	イラスト教室と下敷づくり	ジェルキャンドル作り	森林学習とツリーハウス	オリジナルフォトフレームづくり	せっけんクラフト	貝殻のクラフト
10	6	5	5	5	3	3	3	3	3
ものづくり									
紙飛行機作り	木の実のクラフト	風車づくり	竹とんぼ作り	ペットボトルで工作	森林学習とレターラックづくり	スイーツデコ教室	森林学習とプラントづくり	森林学習とペン立てづくり	森林学習と写真立て作り
3	2	2	2	2	2	2	2	2	2
ものづくり								体験	
木育と木のスプーン作り	環境学習とマイ箸作り(竹)	森林学習と木工	新聞エコバッグ作り	ペットボトル万華鏡作り	牛乳パックでカメラ	5連発輪ゴム鉄砲作り	リース作り	早押しクイズ	けん玉講座
1	1	1	1	1	1	1	1	6	6
体験									
ストーンアート	マジックショー&マジック教室	エコ学習と紙すき体験	笑いヨガ	ペットボトルロケット飛ばし	手話講座	エコ学習【エコライフゲーム】	マンガ教室	音遊び	川柳教室
5	4	4	3	3	3	2	2	2	2
体験									
みやもっち体育	音楽と遊ぼう	巨大シャボン玉づくり	レクリエーション	キッズヨーガ	詩吟教室	星のはなし【星空観察】	バドミントン教室	バルーンアート	遊びを通してコミュニケーション能力UP
2	2	2	2	1	1	1	1	1	1
体験			見る・聞く						
はくはくたいむ	生き物O×クイズ	おりめんモンスターをさがしてみよう	血液の話	マジックショー	おもいよりの魔法	16ミリフィルム映画会	おもしろ科学講座	新聞を使った学習	腹話術
1	1	1	12	8	8	7	7	6	5
見る・聞く				安心・安全		教科			
お金の話	マイクロ生物の世界	植物の話	動物愛護教室	地震のはなし	体験型防災学習	硬筆	おもしろ算数講座		
2	2	2	1	11	1	4	2		

満足度(出前講座報告書:アンケートより集計...回収率 59%)

令和元年10月31日現在

~60%	61~70%	71~80%	81~90%	91~100%
5	0	11	20	91

【出前講座講師（居住地別）の講座実施回数と各市町村における個人講師の講座実施回数】

講師居住地	各市町村における個人講師の講座実施回数																		計																		
	室戸市	安芸市	香南市	香美市	東洋町	奈半利町	田野町	安田町	北川村	馬路村	基西村	岡国市	土佐市	須崎市	本山市	大豊町	土佐町	大川村		いの町	仁淀川町	中土佐町	佐川町	越知町	積原町	日高村	津野町	四万十町	徳毛市	清佐市	土佐市	四万十市	大月町	三原村	黒潮町	高知市	
室戸市	1																																				1
安芸市	2	1																																			6
香南市	1	1	3									1																									8
香美市			6									1																									8
東洋町																																				0	
奈半利町																																				0	
田野町																																				0	
安田町																																				0	
北川村																																				0	
馬路村																																				0	
雲西村																																				0	
南国市	7	13	0	0																																20	
土佐市	8	0	0	0									1																							8	
須崎市																																				0	
本山市																																				0	
大豊町																																				0	
土佐町																																				0	
大川村																																				0	
いの町	0	1	0	0																																1	
仁淀川町																																				0	
中土佐町																																				0	
佐川町																																				0	
越知町																																				0	
積原町																																				0	
日高村																																				0	
津野町																																				0	
四万十町																																				0	
徳毛市																																				0	
土佐清水平市	2	1	0	0																																3	
四万十市	0	3	0	0																																3	
大月町																																				0	
三原村																																				0	
黒潮町	1	0	0	0																																1	
高知市	103	11	9	9																																132	
計	144	31	9	32																																216	

令和元年10月31日現在

各市町村における個人講師の講座実施回数

出前講座講師（居住地別）の講座実施回数

講師の分類
 個団：個人および謝金・交通費を必要とする団体
 公：消防、日赤など、謝金不要の公的団体
 企：CSR活動として行う企業
 特：「情報交流館」にえらば

出前講座実施報告書 (アンケート)

令和元年 9月29日

市町村名	奈良市	所属(クラブ名)	井田学童保育所	担当者(記入者)	
講座名	おれもりの体育	講師名	宮本 忠男	実施場所	※児童クラブ等の施設以外で開催した場合のみ記入 実施会場
開催日時	1年 9月29日(月) 13時30分~15時00分	名	4	名	合計 25
参加者数	小学生	名	4	名	合計 25

☆今回の出前講座はいかがでしたか？(満足度とその理由をご記入ください)

満足度(100%) ※必ず記入して下さい。

【理由】特に良かった点 良かった点

① 始まる前から「おれもりの」と言っている子ども達も段々興味関心も増え、おれもりの活動を楽しんでいる。楽しめる内容の子ども達も笑顔を見せて。

☆感想等

宮本先生は運動通じて「楽しかった」という思いに、おれもりの活動の指導に支障良しと「おれもりの」活動は、おれもりの活動に環境と指導の工夫、再度皆で確認し勉強していきおれもりの活動に、おれもりの活動と一緒に行いたい。

☆要望等 (今後の参考になりますので、講座に対する感想、メニューに加えてほしい講座などをご記入ください)

令和元年度 出前講座報告書 (アンケート)

令和元年8月5日

市町村名	南 国 市	クラブ名	長岡小学校放課後子ども教室	担当者(記入者)	
講座名	エコ学習と紙すき体験	教室名	エコログ 宮地 亀好		
開催日時	令和元年7月29日(月) 10時~11時30分	実施場所	南国市 SUNSUN ながおか		
参加者数	小学校1年生10名 小学校4年生4名	小学校2年生11名 小学校5年生3名	小学校3年生7名 小学校6年生0名	指導員等4名 保護者等0名	合計39名
◎今回の出前講座はいかがでしたか？[満足度とその理由をご記入ください] 満足度 (90%) 【理由】※特に良かった点・悪かった点等 県立の林業関係の業務に長年にわたって関わって来られた宮地さんの話には重みがありました。昔ながらの方法で簡単な工具を使った紙すき体験は、初めての子どもがほとんどであり素晴らしい体験となりました。 ◎感想等 紙すき体験は、貴重な体験となりました。 ◎要望等 (今後の参考になりますので、講座に対する感想、メニューに加えてほしい講座など、できるだけご記入ください。) 2学期もよろしくお願いたします。					

【送付先】 NPO法人 高知県生涯学習支援センター
〒780-0831 高知市大原町132番地 TEL0898-823-0022 FAX0898-3320023



【送付先】 学び場人材バンク事務局 (運営団体：NPO法人高知県生涯学習支援センター)
〒780-0844 高知市永国寺町6-16 3F TEL 088-855-7595 FAX 088-855-7607
URL <http://www.kolec.jp> E-Mail kodomo-p@kolec.jp

出前講座実施報告書 (アンケート)

1年 7月 24日

市町村名	南国市	所属 (クラブ等)	よはと児童クラブ	担当者(記入者)
講座名	思いやりの魔法	講師名	山崎勇人	名
開催日時	1年 7月 24日 (水) 13時 00分 ~ 14時 40分	実施会場		
参加者数	小学生 8名 交際員等 4名	保護者	名	合計 12名
<p>☆今回の出前講座はいかがでしたか？(満足度とその理由をご記入ください)</p> <p>満足度(100%) ※必ず記入して下さい。</p> <p>【理由】 特に良かった点、悪かった点</p> <p>① 子ども達にとっても良かった点は、自分達も参加が出来て、興味が湧いてきて、在りつづけた。 ミッキーマウスが来ていて、1年〜6年生まで1人でわかれず話してもらえたのが良かった。</p> <p>☆感想等 ありです。コミュニケーションが当たり前な事になり、改めて南くと、納得するよう内容が、 子どもの感想文と読書感想文は、分けて11月30日なので、これから行動を伴ってほしいという思い。今回のように、思いやりがテーマの講座を後門でも、少しづつでも行動に移せると思っています。</p> <p>③ 山崎先生から、お礼の手紙をいただいた。子ども達も喜んでいました。 ミッキーマウスの大乱舞やイルミネーションには、大喜び！！ こちらの希望を聞いて、時間を伸ばしていただき、感謝します。 今後とも、相談やのりこむと嬉しいです。 ありがとうごさいます。</p>				



【送付先】 学び場人材バンク事務局 (運営団体：NPO法人高知県生涯学習支援センター)
〒780-0844 高知市永国寺町6-16 3F TEL 088-855-7595 FAX 088-855-7607
URL <http://www.kolec.jp> E-Mail kodomo-p@kolec.jp

生涯学習支援センター (COLEC) にメール！

出前講座実施報告書 (アンケート)

令和元年 8月 9日

市町村名	南国市	所属 (クラブ等)	よはと児童クラブ	担当者(記入者)
講座名	詩吟教室	講師名	野中秀京 さん	名
開催日時	令和元年 8月 7日 (水) 9時 30分 ~ 10時 30分	実施会場	児童クラブ等	
参加者数	小学生 25名 交際員等 4名 保護者 1名 その他	合計	30名	
<p>☆今回の出前講座はいかがでしたか？(満足度とその理由をご記入ください)</p> <p>満足度(100%) ※必ず記入して下さい。</p> <p>【理由】 特に良かった点、悪かった点</p> <p>① 初めこの教室... 詩吟がどう物なのか知らずに始め、たけなほ、子どもがわかるように物言から、踊り、歌へと教える様子を、良かったと思ったり、座して、よく動きを取り入れてくれたので、良かったと思えました。</p> <p>☆感想等 「詩吟」という物を知り事ができた、体験する事ができた事が良かった、と思えました。多岐の和歌がでるやり方を頂いたので、普段、ちよびり、はじめての和歌の前には立ち見せられる事が出来ませんでした。又、先生から心にと響く歌が聴き取れ、腹から出す声に圧倒されました。子ども達が集中して取り組む事ができたので、うれしく思いました。 ありがとうございます。</p> <p>③</p>				

アンケート



【送付先】 学び場人材バンク事務局 (運営団体：NPO法人高知県生涯学習支援センター)
〒780-0844 高知市永国寺町6-16 3F TEL 088-855-7595 FAX 088-855-7607
URL <http://www.kolec.jp> E-Mail kodomo-p@kolec.jp

生涯学習支援センター (COLEC) にメール！

平成 年度 出前講座実施報告書 (アンケート)

令和元年8月22日

市町村名	田代市	クラブ名 教室名	とんがり学教	担当者(記入者)
講座名	ハーバリウムを作ろう	講師名	高橋昌美	
開催日時	平成元年8月22日(水) 13時30分~15時00分	実施会場	とんがり学教 19	
参加者数	小学1年生 3名 小学2年生 3名 小学3年生 2名 小学4年生 5名 小学5年生 6名 小学6年生 0名 中学1年生 1名 中学2年生 1名 中学3年生 2名 指導員等 2名 保護者等 0名 合計 21名			
◎今回の出前講座はいかがでしたか? (満足度とその理由をご記入ください)				
満足度 (100%)				
【理由】 ※特に良かった点・悪かった点等 子供達に余りやすくと教えた と良かったです。				
アンケート				
(1)	◎感想等 色々な色の花があり子供達もそれぞれ好きな物を選んで入れては、また虫と様子を返し、納得がいって楽しんで作っていました。 苦心して作ったので、出来上がった作品を見てと喜んでいました。 子供達が度々騒いでしまっ事、大変申し訳なく思っています。すみません。			
(2)	◎要望等 (今後の参考にしますので、講座に対する要望、メニューに加えて欲しい講座など、できるだけご記入ください) 高橋先生の講座を受けたいと思いました。 次の講座を申し込みしています。 ありがとうございました。			

【送付先】 NPO法人 高知県生涯学習支援センター
〒780-8031 高知市大原町132番地 TEL 088-855-7595 FAX 088-833-0023

出前講座実施報告書 (アンケート)

令和元年8月29日

市町村名	高知市	所属 (クラブ名)	鴨田小第2放課後児童クラブ	担当者(記入者)
講座名	お茶のほなほ	講師名	高知地方気象台	
開催日時	令和元年8月27日(火) 10時30分~11時30分	実施会場	気象クラブ等の窓辺以外で実施した場合は記入	
参加者数	小学生 名 交際員等 名 保護者 名 その他 名 合計 名			
◎今回の出前講座はいかがでしたか? (満足度とその理由をご記入ください)				
満足度 (100%) ※必ず記入して下さい。				
【理由】 特に良かった点・悪かった点				
アンケート				
①	大雨が急に降、下時や遊んでいる時は雷心鳩、たらどくに避難可能なように、この辺りという子供自身も体験すかとも知れたい、この辺りであ、下の子も違も解りやすく子供に聞いていた。 ☆感想等 具体的な内容、ビデオであり、子供も速にわかりやすい内容であり、た。 クイズも楽しみながら勉強するところでした。			
③	☆要望等 (今後の参考にしますので、講座に対する要望、メニューに加えて欲しい講座などご記入ください) 秋来年も是非早く頂きたいと思っております。 よろしくお願ひ致します。			

【送付先】 学び場人材バンク事務局 (運営団体: NPO法人高知県生涯学習支援センター)
〒780-0844 高知市永国寺町6-16 3F TEL 088-855-7595 FAX 088-855-7607
URL <http://www.kolec.jp> E-Mail kodomo-p@kolec.jp

